

福岡県の工業

平成19年工業統計結果表



福岡県企画・地域振興部調査統計課

は　じ　め　に

工業統計調査は、我が国の工業の実態を明らかにすることを目的として、経済産業省の所管により、毎年12月31日現在で実施されています。

この報告書は、平成19年調査の福岡県分について、県独自集計により取りまとめたものです。

平成19年調査は、従業者4人以上の事業所を対象として調査を実施しました。

本書が福岡県の産業振興策の基礎資料あるいは各方面の研究資料として、皆様方に幅広く活用していただければ幸いです。

なお、この統計調査の実施に際し、格別の御協力をいただきました各事業所の皆様をはじめ、調査員、指導員並びに市町村職員の皆様に厚くお礼申し上げますとともに、今後とも一層の御協力を賜りますようお願いいたします。

平成21年5月

福岡県企画・地域振興部長

佐　藤　清　治

目 次

調査の概要	1
利用上の注意	2

概 要

平成19年工業統計調査からみた福岡県工業の動向	
1 概況	7
2 事業所数	11
3 従業者数	14
4 製造品出荷額等	17
5 付加価値額（従業者29人以下の事業所は粗付加価値額）	20
6 生産額（従業者30人以上の事業所）	23
7 有形固定資産額（従業者30人以上の事業所）	26
8 投資総額（従業者30人以上の事業所）	29
9 工業用水使用状況（従業者30人以上の事業所）	32
10 雇用形態別従業者数	35
11 全国における福岡県製造業の位置	43

統 計 表（産業編）

1 従業者4人以上の事業所に関する総括表 （事業所数、従業者数、製造品出荷額等、付加価値額）	52
(1) 産業中分類別総括表	52
(2) 市区町村別総括表	54
(3) 従業者規模別・経営組織別・地域別総括表	58
2 従業者4人以上の事業所に関する統計表 （事業所数、従業者数、現金給与総額、製造品出荷額等、原材料使用額等、付加価値額、粗付加価値額）	60
(1) 産業分類別統計表	60
① 産業細分類別統計表	60
② 産業中分類別・従業者規模別統計表	82
(2) 市区町村別統計表	92
① 市区町村別・産業中分類別統計表	92
② 市区町村別・従業者規模別統計表	134
(3) 地域別統計表	162
① 地域別・産業中分類別統計表	162
② 地域別・従業者規模別統計表	168
3 従業者30人以上の事業所に関する統計表 （事業所数、常用労働者年間月平均数、生産額、原材料使用額等、製造品在庫額等）	170
(1) 産業中分類別・従業者規模別統計表	170
(2) 市区町村別・従業者規模別統計表	176
(3) 地域別・産業中分類別統計表	192
4 従業者30人以上の事業所に関する有形固定資産統計表 （事業所数、年初現在高、取得額、建設仮勘定、投資総額、除却額、減価償却額、年末現在高、リース契約）	198
(1) 産業中分類別・従業者規模別統計表	198
(2) 市区町村別・従業者規模別統計表	204
(3) 地域別・産業中分類別統計表	224

統計表（用地・用水編）

1 工業用地に関する統計表	230
(事業所数、敷地面積、建築面積、延べ建築面積、1事業所当たり面積)	
(1) 産業中分類別・従業者規模別統計表	230
(2) 市区町村別統計表	233
(3) 地域別・産業中分類別統計表	235
2 工業用水に関する統計表	238
(事業所数、1日当たり水源別淡水使用量、用途別淡水使用量、海水使用量、総使用量)	
(1) 産業中分類別・従業者規模別統計表	238
(2) 市区町村別統計表	244
(3) 地域別・産業中分類別統計表	248

統計表（品目編）

1 品目（2桁分類）別総括表	254
(品目数、産出事業所数、製造品出荷額、加工賃収入額)	
2 品目別統計表	255
(産出事業所数、出荷数量、製造品出荷額、加工賃収入額)	

調査の概要

1 調査の目的

我が国工業の実態を把握し、工業に関する施策の基礎的資料を得ることを目的とする。

2 調査の根拠

統計法（昭和22年法律第18号）及びこれに基づく工業統計調査規則（昭和26年通商産業省令第81号）によって実施される指定統計調査（指定統計第10号）である。

3 調査の期日

平成19年工業統計調査は、平成19年12月31日現在で実施し、平成19年1月1日から平成19年12月31日までの1年間の実績について調査した。

4 調査の範囲

日本標準産業分類（平成14年3月7日総務庁告示第139号）に掲げる大分類F－製造業に属する全ての事業所（国に属する事業所を除く）。今回は4人以上の事業所を調査対象としている。

5 調査票の種類

- イ 甲調査票 従業者30人以上の事業所
- ロ 乙調査票 従業者29人以下の事業所

6 調査の方法

製造業の事業所（工場、製造所、作業所等）ごとに、従業者数によりそれぞれ所定の調査票を用い、事業所の管理責任者が自計申告したものである。

調査票の配布収集には県知事が任命した調査員が行い、調査員は市町村長の指揮監督のもとに調査に従事した。

7 調査事項

事業所の名称及び所在地、従業者数、現金給与総額、原材料使用額等、製造品在庫額等、製造品出荷額等、有形固定資産、工業用地及び工業用水等、巻末の調査票（甲・乙）様式のとおりである。

8 集計及び公表

経済産業大臣は、調査票を審査・集計し、集計完了の後に公表する。

県知事または市町村長は、工業調査票を集計及び公表のため使用できる。

〈 利用上の注意 〉

1 この結果表は、平成19年12月31日現在で実施した工業統計調査甲・乙調査による事業所の調査結果について、集計を行ったものである。

2 この統計表の産業分類は、日本標準産業分類の産業中分類によっているが、表中産業名を例示のとおり略しており、また、重化学工業は分類番号に（ ）を付し軽工業と区分している。

《例示》

9 食 料 品	食料品製造業	21 な め し 草	なめし革・同製品・毛皮製造業
10 飲 料・た ば こ	飲料・たばこ・飼料製造業	22 窯 業・土 石	窯業・土石製品製造業
11 繊 維	繊維工業	(23) 鉄 鋼	鉄鋼業
12 衣 服	衣服・その他の繊維製品製造業	(24) 非 鉄 金 属	非鉄金属製造業
13 木 材	木材・木製品製造業	(25) 金 属	金属製品製造業
14 家 具	家具・装備品製造業	(26) 一 般 機 械	一般機械器具製造業
15 パ ル プ・紙	パルプ・紙・紙加工品製造業	(27) 電 气 機 械	電気機械器具製造業
16 印 刷	印刷・同関連業	(28) 情 報 通 信 機 器	情報通信機械器具製造業
(17) 化 学	化学工業	(29) 電 子・デバイス	電子部品・デバイス製造業
(18) 石 油・石 炭	石油製品・石炭製品製造業	(30) 輸 送 機 械	輸送用機械器具製造業
19 プ ラ ス チ ク	プラスチック製品製造業	(31) 精 密 機 械	精密機械器具製造業
20 ゴ ム	ゴム製品製造業	32 そ の 他	その他の製造業

3 この統計表の従業者規模区分は、調査期日(平成19年12月31日)現在の従業者数による。

4 統計表中の産業3類型別（基礎素材型、加工組立型、生活関連型）の区分は次のとおりである。また、末尾に[基]、[加]、[生]をつけて区分した。

基礎素材型産業	加工組立型産業	生活関連型産業
木 材	パルプ・紙	食 料 品
化 学	石油・石炭	飲 料・た ば こ
塑 料	ゴ ム	繊 維
金 属	鉄 鋼	衣 服
非 鉄 金 属	精 密 機 械	家 具
窯 業・土 石	輸 送 機 械	印 刷
		な め し 草
		そ の 他

5 統計表中の4地域に含まれる市郡は次のとおりである。

福岡地域	福岡市	筑紫野市	春日市	大野城市	宗像市	太宰府市	前原市
	古賀市	福津市	朝倉市	筑紫郡	糟屋郡	糸島郡	朝倉郡
筑後地域	大牟田市	久留米市	柳川市	八女市	筑後市	大川市	小郡市
	うきは市	みやま市	三井郡	三瀬郡	八女郡		
筑豊地域	直方市	飯塚市	田川市	宮若市	嘉麻市	鞍手郡	嘉穂郡
						田川郡	
北九州地域	北九州市	行橋市	豊前市	中間市	遠賀郡	京都郡	築上郡

6 平成19年調査から、製造業の実態を的確に捉えるため、製造以外の活動を把握する目的で、事業所全体の調査とした。このため、製造品出荷額等に「その他収入額」、原材料使用額等に「製造等に関連する外注費」、「転売した商品の仕入額」を調査項目として追加している。よって、平成19年調査から、製造品出荷額等及び付加価値額は前年の数値とは接続しない。

7 集計項目の説明

① 事業所数	平成19年12月31日現在、1区画を占めて主として製造または加工を行っている事業所で、一般的に工場、製作所、製造所あるいは加工所と呼ばれているものの数である。	
② 従業者数	<p>従業者とは個人事業主及び無給家族従業者、常用労働者及び臨時雇用者の計をいうが、本統計表でいう従業者数は臨時雇用者を除いたものである。</p> <p>したがって従業者数は平成19年12月31日現在の個人事業主及び無給家族従業者と常用労働者の合計である。</p> <p>雇用形態は下記のとおり区分される。</p> <p>1個人事業主及び 無給家族従業者 業務に従事している個人事業主及び家族で報酬を受けずに常時、就業している者。</p> <p>2正社員・正職員等 一般に「正社員」、「正職員」と呼ばれる者。 ただし、他企業へ出向している者を除く。</p> <p>常時勤務している有給の家族従業者及び重役、理事等で常時勤務している有給役員。</p> <p>3パート・アルバイト等 一般に「パート」、「アルバイト」、「嘱託」またはそれに近い名称で呼ばれている者。</p> <p>4出向・派遣受入者 他の企業（親会社等を含む。）から受け入れている出向者及び派遣企業からの派遣者（派遣会社からの派遣従業者を含む。）</p> <p>なお、2～4について下記に該当する者は常用労働者である。</p> <p>イ 1か月を超える期間を定めて雇われている臨時の者。</p> <p>ロ 前2か月のそれぞれの月において18日以上雇われた臨時、日雇いの者。</p> <p>5臨時雇用者 常用労働者以外の雇用者で1か月以内の期間を定めて雇用される者や日々雇用されている者であるが、本統計では従業者数に含めない。</p>	

③ 現金給与総額	平成19年1年間に常用労働者に対して決まって支給された給与（基本給、諸手当等）及び特別に支払われた給与（期末賞与等）の額と、その他の給与額との合計である。 その他の給与額とは、退職金又は解雇予告手当、出向・派遣受入者に係る支払額、臨時雇用者に対する給与、出向させている者に対する負担額などをいう。
④ 原材料使用額等	平成19年1年間における原材料使用額、燃料使用額、電力使用額、委託生産費、製造等に関連する外注費及び転売した商品の仕入額であり、消費税額を含んだ額である。
原材料使用額	主要原材料、補助材料、購入部分品、容器、包装材料、工場維持用の材料及び消耗品などの使用額をいい、原材料として使用した石炭、石油も含まれる。また、下請工場などに原材料を支給して製造加工を行わせた場合には、支給した原材料の額も含まれる。
燃料使用額	製造のための燃料のほか、製品の運搬などに使用する車両の燃料、購入ガス料金等も含まれる。
電力使用額	購入電力の使用料金であり、自家発電は含まない。
委託生産費	原材料又は中間製品を他企業の事業所に支給して製造、加工を委託した場合、これに支払った加工賃及び支払うべき加工賃をいう。
製造等に関連する外注費	生産設備の保守・点検、機械の操作、梱包などの製造等に関連する外注費で、派遣、委託生産費などの外注費を除く。
転売した商品の仕入額	平成19年中に実際に売り上げた転売品(在庫は含まない)に対応する仕入額である。
⑤ 製造品出荷額等	平成19年1年間における製造品出荷額、加工賃収入額及びその他収入額の合計額であり、消費税及び内国消費税を含んだ額である。
製造品出荷額	事業所の所有に属する原材料によって製造されたもの(原材料を他に支給して製造させたものを含む)を、平成19年中に事業所から出荷した場合の工場出荷額である。
加工賃収入額	他の企業の所有に属する主要原材料によって製造し、あるいは他企業の所有に属する製品又は半製品に加工、処理を加えた場合、これに対して受け取った又は受け取るべき加工賃である。
その他の収入額	修理料収入、冷蔵保管料、自家発電の剩余電力の販売収入額、転売収入等、製造品出荷額及び加工賃収入額以外の収入等である。
⑥ 價額	製造品、原材料及び燃料の在庫額並びに半製品、仕掛品の価額は、事業所の所有に属するものを帳簿価額により記入したものであり、委託生産品を含み、受託生産品は含まない。
⑦ 有形固定資産	有形固定資産に関する数字は帳簿価額による数字であり、帳簿のないものは時価または売買価格による。
⑧ リース契約額	新規に契約したリースのうち、平成19年1月から12月までにリース物件が納入、設置されて検収が完了し、物件借受書を交付した物件に対するリース物件の契約額をいい、消費税額を含んだ額である。
⑨ リース支払額	平成19年1月から12月までにリース物件使用料として実際に支払った月々のリース料の年間合計金額をいい、消費税額を含んだ額である。したがって、平成19年以前にリース契約した物件に対して、当年支払われたリース料を含む。
⑩ 消費税額	平成13年調査より消費税額を除く調査したことから、消費税額は「製造品出荷額に

	占める直接輸出額の割合」を用いて計算し「推計消費税」として各算式に用いている。
⑪ 内国消費税額	消費税を除く酒税、たばこ税、揮発油税及び地方道路税のことを指す。

8 製造業の各種計算式は次のとおりである。

生 産 額	製造品出荷額 + 加工販収入額 + (製造品年末在庫額 - 製造品年初在庫額) + (半製品年末在庫額 - 半製品年初在庫額) ただし、従業者29人以下の事業所については製造品出荷額+加工販収入額を計上した。
付 加 價 値 額	出荷額等合計 + (製品及び半製品年末在庫額-製品及び半製品年初在庫額) - (内国消費税額+推計消費税額) - 原材料使用額等- 減価償却額 ただし、従業者29人以下の事業所については粗付加価値額により集計した。
粗 付 加 價 値 額	製造品出荷額等 - (内国消費税額+推計消費税額) - 原材料使用額等
付 加 價 値 率	[付加価値額 ÷ {生産額 - (内国消費税額+推計消費税額)}] × 100
原 材 料 率	[原材料使用額等 ÷ {生産額 - (内国消費税額+推計消費税額)}] × 100
現 金 給 与 率	[現金給与総額 ÷ {生産額 - (内国消費税額+推計消費税額)}] × 100
有形固定資産投資総額	有形固定資産年間取得額 + 建設仮勘定の年間増減 ただし、従業者30人以上の事業所について計上した。
1 事 業 所 当 た り 製 造 品 出 荷 額 等	{製造品出荷額等 - (内国消費税額+推計消費税額)} ÷ 事業所数
1 事 業 所 当 た り 付 加 價 値 額	付加価値額 ÷ 事業所数
従 業 者 1 人 当 た り 製 造 品 出 荷 額 等	{製造品出荷額等 - (内国消費税額+推計消費税額)} ÷ (常用労働者年間月平均数+個人事業主及び家族従業者数)
従 業 者 1 人 当 た り 付 加 價 値 額	付加価値額 ÷ (常用労働者年間月平均数+個人事業主及び家族従業者数)

9 この統計表の金額単位は、万円単位（単位未満は四捨五入）で調査されたものを集計したものである。

10 統計表は、単位未満を四捨五入したため総数と内訳が一致しない場合がある。

11 統計表及び概要における記号は次のとおりである。

「 - 」	該当数値なし。
「 X 」	1 または 2 の事業所に関する数値で、これをそのまま掲げると個々の申告者の秘密が漏れるため秘匿した箇所であり、3以上の事業所に関する数値であっても、1又は2の事業所の数値が前後の関係から判明する箇所も秘匿とした。 なお、従業者については、平成17年8月以降の公表については秘匿を解除した。
「 △ 」	負数であることを示す。
「 0 」、「 0.0 」	四捨五入のため単位表示未満のもの。

- 12 工業統計調査で用いる産業分類及び商品分類は、日本標準産業・商品分類を基に、工業統計調査用に一部組み替えたものである。
- 13 品目別産出事業所数は、産業の格付けと無関係に、当該品目を出荷した事業所すべてが集計されている。また、品目別産出事業所数は品目ごとの産出事業所数を合計した延べ事業所数であり、従って、産業別統計表において産業格付けを行って集計した事業所数とは異なる数値となっている。
- 14 品目別統計表の製造品出荷額には、冷蔵保管料、販売電力、製造工程から出たくず、廃物は含まれていないため、産業別統計表の製造品出荷額の数値とは若干相違する。
- 15 この結果表は本県において独自に集計したものであり、後日、経済産業省から公表される数字と相違することがある。

概要

1 概況

平成19年工業統計調査からみた 福岡県工業の動向 (従業者4人以上の事業所)

1 概況

平成19年12月31日現在で実施された平成19年工業統計調査の結果から、従業者4人以上の事業所についてみると、事業所数は6,872事業所、従業者数は23万2,619人であった。製造品出荷額等は8兆6,217億円、付加価値額は2兆6,948億円であった。(第1表)。

第1表 全国及び福岡県の工業の概況

(単位：人、百万円)

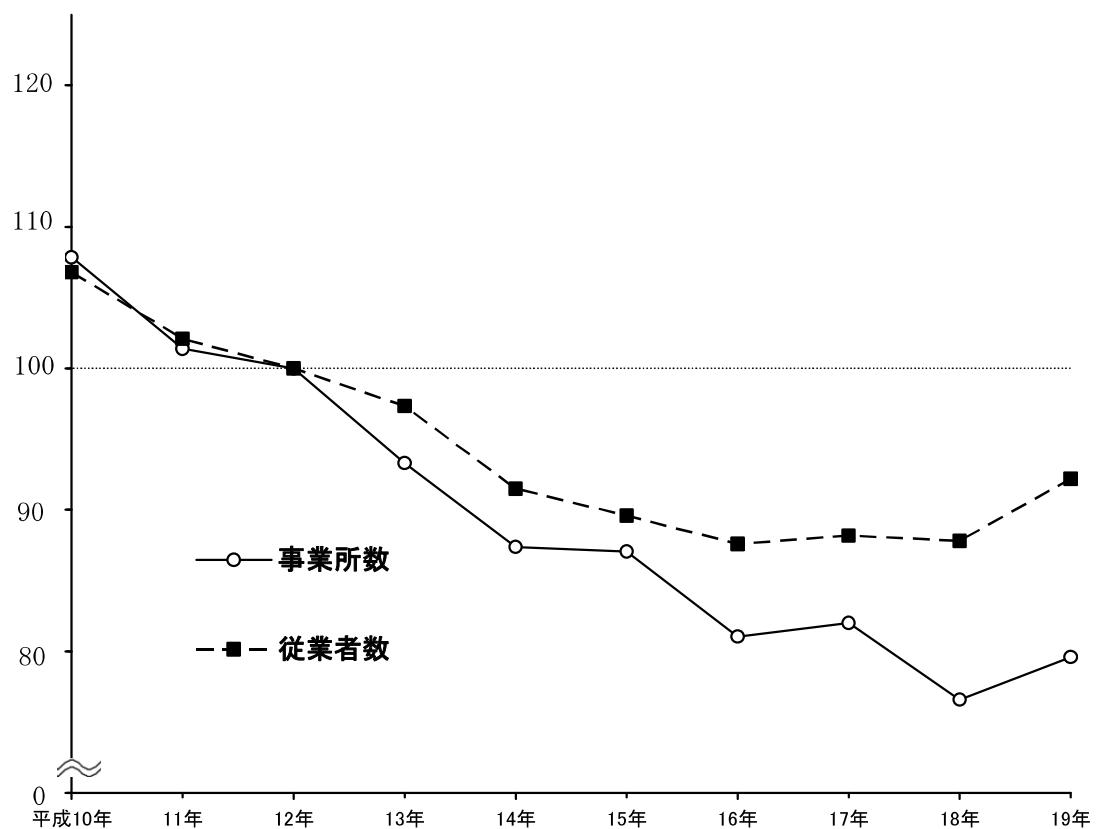
項目	全 国			福 岡 県			
	平成18年	平成19年	前年比(%)	平成18年	平成19年	前年比(%)	全国構成比(%)
事 業 所 数	258,543	258,232	△0.1	6,620	6,872	3.8	2.7
従 業 者 数	8,225,442	8,518,545	3.5	221,693	232,619	4.9	2.7
製造品出荷額等	314,834,621	336,756,635	—	8,159,756	8,621,731	—	2.6
付 加 価 値 額	107,598,154	108,656,444	—	2,654,615	2,694,773	—	2.5

*平成19年の全国の数値は、経済産業省「平成19年工業統計表 産業編 [概要版]」による。

*産業3類型についてはP2 〈利用上の注意〉 参照。

*平成19年調査から、調査項目を変更したことにより、製造品出荷額等及び付加価値額は前年の数値とは接続しない。

第1図 福岡県工業の推移(指数:平成12年=100)

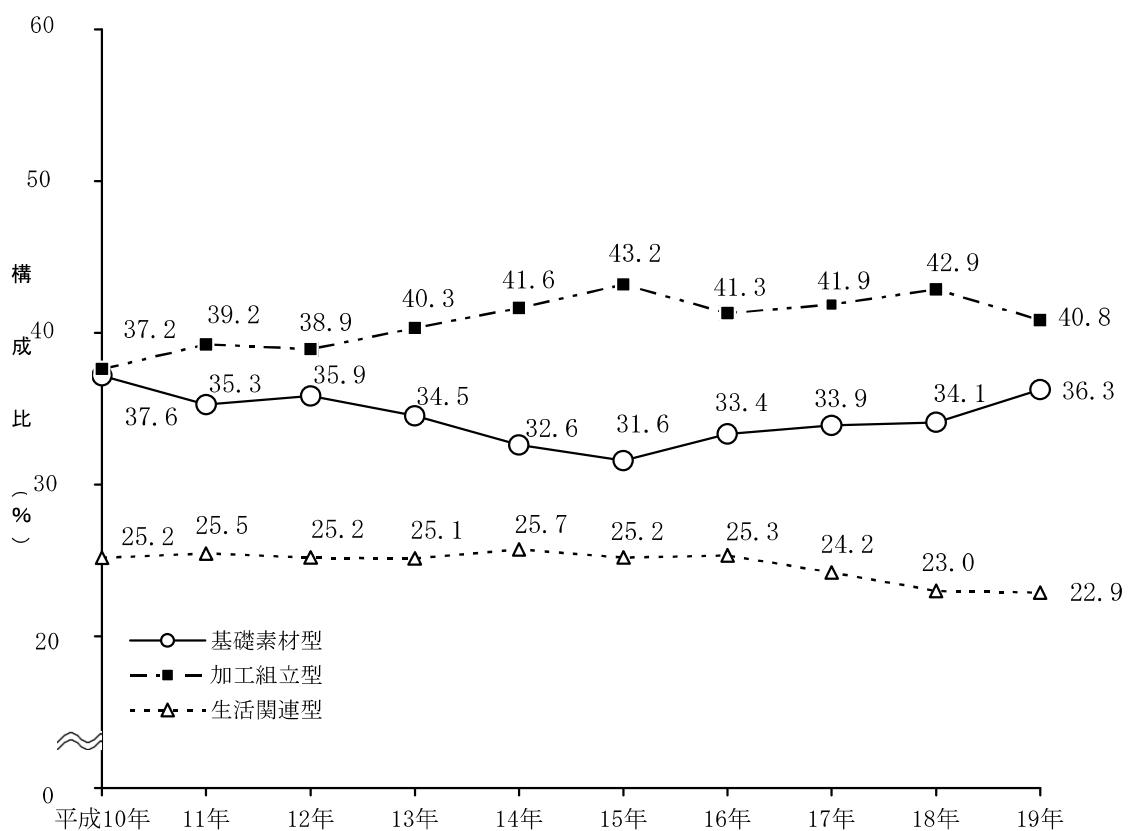


第2表 福岡県工業の推移 (指数: 平成12年=100)

年次	事業所数		従業者数		
	前年比(%)	指 数	(人)	前年比(%)	指 数
平成11年	8,765	△ 5.8	101.4	257,773	△ 4.3
12年	8,638	△ 1.4	100.0	252,420	△ 2.1
13年	8,061	△ 8.0	93.3	245,757	△ 4.7
14年	7,511	△ 6.4	87.4	227,572	△ 6.0
15年	7,484	△ 0.4	87.1	222,868	△ 2.1
16年	6,966	△ 6.9	81.0	217,871	△ 2.2
17年	7,053	1.2	82.0	219,368	0.7
18年	6,620	△ 6.1	76.6	221,693	1.1
19年	6,872	3.8	79.6	232,619	4.9

1 概況

第2図 産業3類型別製造品出荷額等の構成比の推移



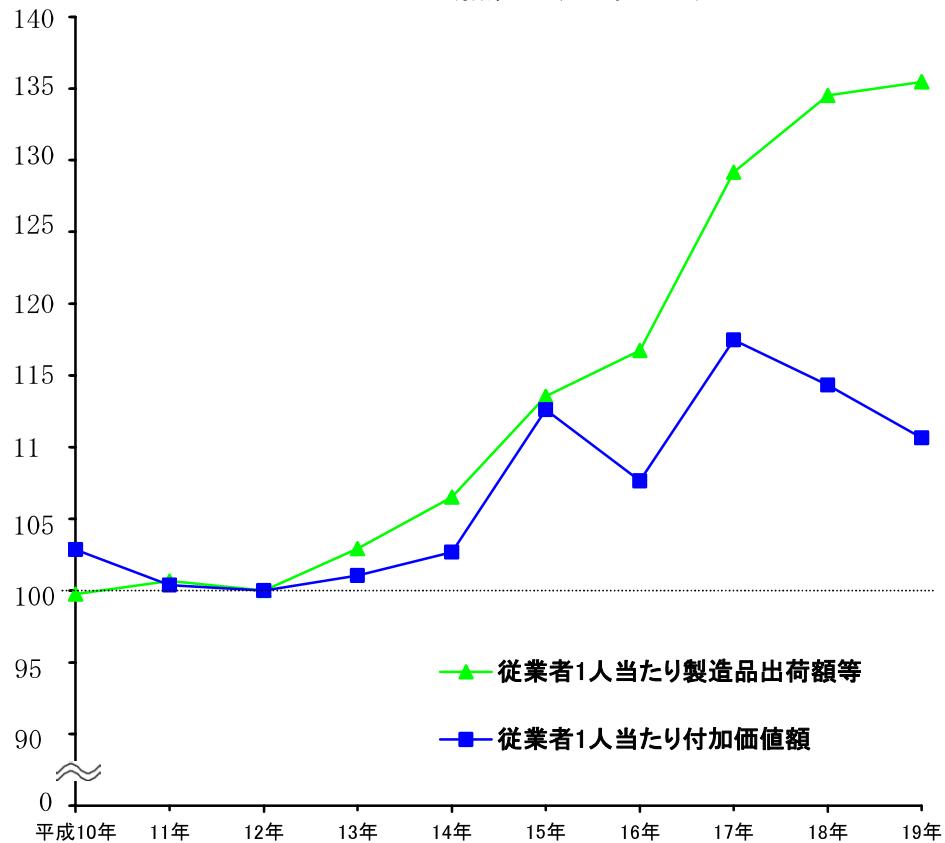
* 平成13年以前については新しい分類で組替えたもので計算している。

第2表 福岡県工業の推移(つづき)

(指標：平成12年=100)

年 次	製造品出荷額等 (百万円)	付加価値額 (百万円)
平成11年	7,548,975	2,802,840
12年	7,367,880	2,748,632
13年	7,357,077	2,684,039
14年	6,982,022	2,455,486
15年	7,257,990	2,612,020
16年	7,330,262	2,446,091
17年	7,751,547	2,697,217
18年	8,159,756	2,654,615
19年	8,621,731	2,694,773

第3図 従業者1人当たり製造品出荷額等及び付加価値額の推移
(指数:平成12年=100)



* 指数については平成13年以前の数値を平成14年3月改訂の産業分類で組替えたもので計算している。

第3表 年次別1事業所当たり従業者数、製造品出荷額等、付加価値額
年次別 従業者1人当たり製造品出荷額等、付加価値額

年 次	1 事業所当たり			従業者 1 人当たり			
	従業者数 (人)	製造品出荷額等 (万円)	付加価値額 (万円)	製造品出荷額等 (万円)	指数 (H12年=100)	付加価値額 (万円)	指数 (H12年=100)
平成10年	28.7	80,257	31,671	2,729	99.7	1,077	102.9
11年	29.1	81,273	31,026	2,754	100.7	1,051	100.4
12年	28.9	80,544	30,822	2,736	100.0	1,047	100.0
13年	30.2	85,741	32,209	2,816	102.9	1,058	101.1
14年	30.3	88,661	32,692	2,914	106.5	1,075	102.7
15年	29.8	91,964	34,901	3,107	113.6	1,179	112.6
16年	31.3	99,612	35,143	3,194	116.7	1,127	107.6
17年	31.1	109,904	38,242	3,534	129.2	1,230	117.5
18年	33.5	123,259	40,099	3,681	134.5	1,197	114.3
19年	33.9	125,462	39,214	3,706	135.5	1,158	110.6

* 指数については平成13年以前の数値を平成14年3月改訂の産業分類で組替えたもので計算している。

2 事業所数

2 事業所数

事業所数は6,872事業所、前年比3.8%増加

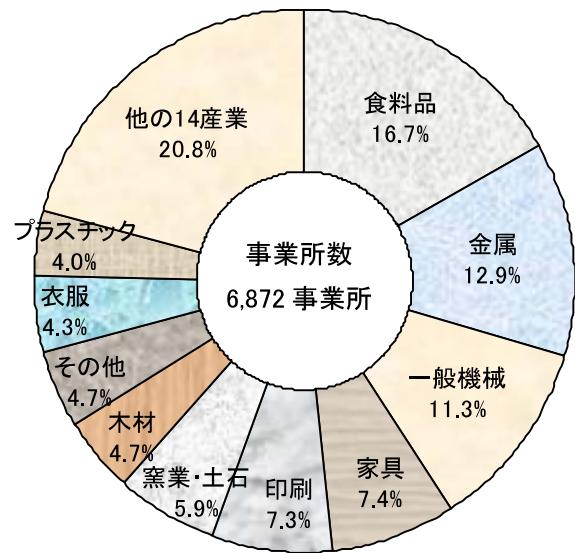
【産業別構成比】

上位3産業は、食料品、金属、一般機械

事業所数が多い産業をみると、食料品が1,146事業所(構成比16.7%)、金属が885事業所(同12.9%)、一般機械が779事業所(同11.3%)、家具が508事業所(同7.4%)、印刷が503事業所(同7.3%)となっており、この5産業で3,821事業所(同55.6%)と県全体の5割を超えている。

前年と比較すると、増加している産業は、食料品が60事業所増(前年比5.5%増)、一般機械が54事業所増(同7.4%増)、電気機械が20事業所増(同8.4%)であり、一方、減少している産業は、木材が20事業所減(同△5.8%減)、繊維が4事業所減(同△4.5%減)、石油・石炭が2事業所減(同△5.1%減)となっている。全24産業のうち、20産業で増加、4産業で減少している。

第4図 産業中分類別事業所数の構成比



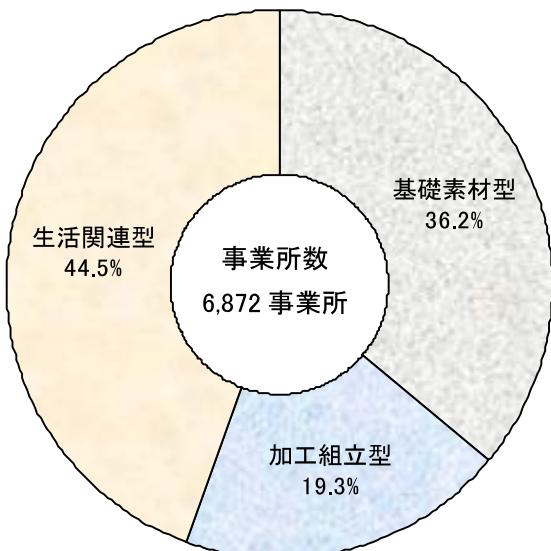
【産業3類型別構成比】

県全体の約半分を占める生活関連型

産業3類型別にみると、生活関連型が3,059事業所(構成比44.5%)、基礎素材型が2,485事業所(同36.2%)、加工組立型が1,328事業所(同19.3%)となっている。

前年と比較すると、増加の多い順に加工組立型が113事業所増(前年比9.3%増)、生活関連型が109事業所増(同3.7%増)、基礎素材型が30事業所増(同1.2%増)となっており、全ての類型で増加している。

第5図 産業3類型別事業所数の構成比



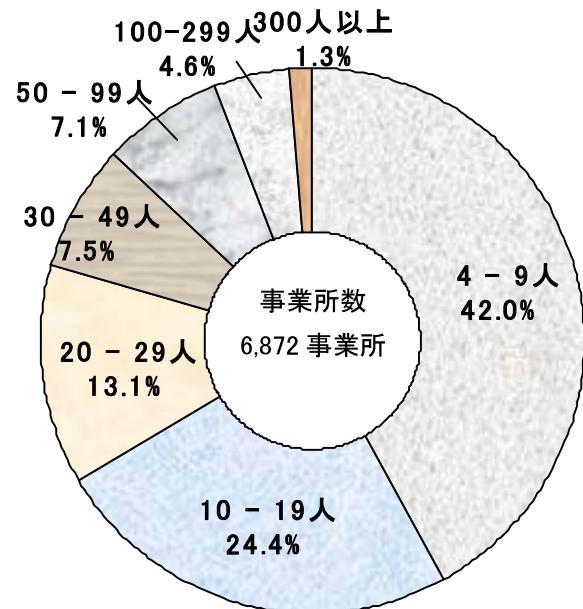
【従業者規模別構成比】

19人以下の規模で約7割を占める

従業者規模別(7区分)にみると、「4～9人」が2,884事業所(構成比42.0%)、「10～19人」が1,675事業所(同24.4%)となっており、この2規模で4,559事業所(同66.4%)と県全体の約7割を占めている。

前年との比較を従業者規模別(7区分)にみると、「10～19人」が112事業所増(前年比7.2%増)、「20～29人」が57事業所増(同6.8%増)、「50～99人」が34事業所増(同7.5%増)など、すべての規模で増加している。

第6図 従業者規模別事業所数の構成比



【地域別構成比】

事業所数が最も多い地域は福岡地域

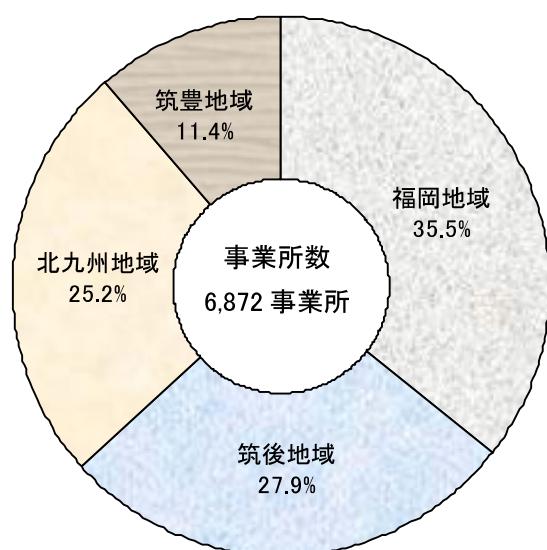
地域別にみると、多い順に福岡地域が2,440事業所(構成比35.5%)、筑後地域が1,917事業所(同27.9%)、北九州地域が1,731事業所(同25.2%)、筑豊地域が784事業所(同11.4%)となっている。

市町村別にみると、多い順に北九州市が1,245事業所(同18.1%)、福岡市が1,041事業所(同15.1%)、久留米市が493事業所(同7.2%)、大川市が341事業所(同5.0%)、飯塚市が194事業所(同2.8%)となっている。

前年との比較を地域別にみると、筑後地域を除く3地域で増加しており、増加が多い順に福岡地域が169事業所増(前年比7.4%増)、北九州地域が90事業所増(同5.5%増)、筑豊地域が13事業所増(同1.7%増)となっている。

前年との比較を市町村別にみると、多い順に北九州市が73事業所増(同6.2%増)、福岡市が64事業所(同6.6%増)、粕屋町が22事業所増(同45.8%増)、大野城市が22事業所(同15.1%増)、太宰府市が18事業所増(同66.7%増)となっている。

第7図 地域別事業所数の構成比



第4表 産業別・従業者規模別・地域別・年次別事業所数

産業中分類	平成18年	平成19年		増減数	前年比(%)		
		構成比(%)	構成比(%)				
総 数	6,620	100.0	6,872	100.0	252	3.8	
重 化 学 工 業	2,457	35.2	2,596	37.8	139	5.7	
軽 工 業	4,163	64.8	4,276	62.2	113	2.7	
産業	09 食 料 品 [生]	1,086	16.7	1,146	16.7	60	5.5
	10 飲 料 ・ たばこ [生]	173	2.5	185	2.7	12	6.9
	11 織 維 [生]	88	1.3	84	1.2	△ 4	△ 4.5
	12 衣 服 [生]	294	4.7	294	4.3	0	0.0
	13 木 材 [基]	343	5.5	323	4.7	△ 20	△ 5.8
	14 家 具 [生]	500	7.8	508	7.4	8	1.6
	15 パ ル プ ・ 紙 [基]	150	2.3	159	2.3	9	6.0
	16 印 刷 [生]	490	8.0	503	7.3	13	2.7
	(17)化 学 [基]	121	1.8	126	1.8	5	4.1
	(18)石 油 ・ 石 炭 [基]	39	0.6	37	0.5	△ 2	△ 5.1
	19 プ ラ ス チ ッ ク [基]	269	4.1	274	4.0	5	1.9
	20 ゴ ム [基]	53	0.9	53	0.8	0	0.0
	21 な め し 革 [生]	14	0.2	19	0.3	5	35.7
	22 窯 業 ・ 土 石 [基]	398	6.1	408	5.9	10	2.5
	(23)鉄 鋼 [基]	169	2.3	167	2.4	△ 2	△ 1.2
	(24)非 鉄 金 属 [基]	42	0.6	53	0.8	11	26.2
	(25)金 属 [基]	871	12.7	885	12.9	14	1.6
	(26)一 般 機 械 [加]	725	9.9	779	11.3	54	7.4
	(27)電 気 機 械 [加]	238	3.7	258	3.8	20	8.4
	(28)情 報 通 信 機 器 [加]	15	0.3	18	0.3	3	20.0
	(29)電 子 ・ デ バ イ ス [加]	57	0.7	69	1.0	12	21.1
	(30)輸 送 機 械 [加]	147	2.1	165	2.4	18	12.2
	(31)精 密 機 械 [加]	33	0.5	39	0.6	6	18.2
	32 そ の 他 [生]	305	4.8	320	4.7	15	4.9
3類型	基礎素材型	2,455	36.9	2,485	36.2	30	1.2
	加工組立型	1,215	17.2	1,328	19.3	113	9.3
	生活関連型	2,950	45.9	3,059	44.5	109	3.7
従業者規模別	4 ~ 9 人	2,868	44.0	2,884	42.0	16	0.6
	10 ~ 19 人	1,563	24.1	1,675	24.4	112	7.2
	20 ~ 29 人	842	12.5	899	13.1	57	6.8
	30 ~ 49 人	509	7.5	515	7.5	6	1.2
	50 ~ 99 人	456	6.8	490	7.1	34	7.5
	100 ~ 299 人	297	3.9	317	4.6	20	6.7
	300 人 以 上	85	1.2	92	1.3	7	8.2
地域別	福 岡 地 域	2,271	34.6	2,440	35.5	169	7.4
	筑 後 地 域	1,937	29.2	1,917	27.9	△ 20	△ 1.0
	筑 豊 地 域	771	11.4	784	11.4	13	1.7
	北 九 州 地 域	1,641	24.7	1,731	25.2	90	5.5

*重化学工業は分類番号に()を付し軽工業と区分している。

*[基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は[利用上の注意]参照。

3 従業者数

従業者数は23万2,619人、前年比4.9%増加

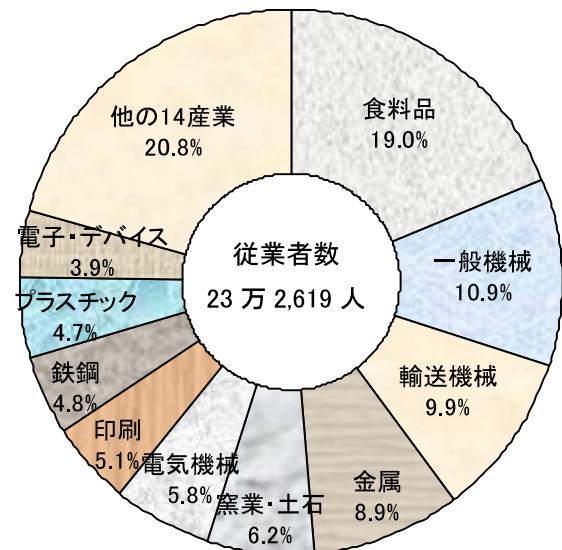
【産業別構成比】

上位3産業は、食料品、一般機械、輸送機械

従業者数が多い産業をみると、食料品が4万4,124人(構成比19.0%)、一般機械が2万5,347人(同10.9%)、輸送機械が2万3,098人(同9.9%)、金属が2万696人(同8.9%)、窯業・土石が1万4,461人(同6.2%)となっており、この5産業で12万7,726人(同54.9%)と県全体の5割を超えていている。

前年と比較すると、増加となった産業は、食料品が2,930人増(前年比7.1%増)、輸送機械が2,852人増(同14.1%増)、一般機械が2,376人増(同10.3%増)などであり、減少となった産業は、印刷1,784事業所減(同△13.0%減)、電子・デバイスが754事業所減(同△7.6%減)、衣服が353事業所減(同△6.2%減)となっている。全24産業のうち、18産業で増加し、6産業で減少している。

第8図 産業中分類別従業者数の構成比



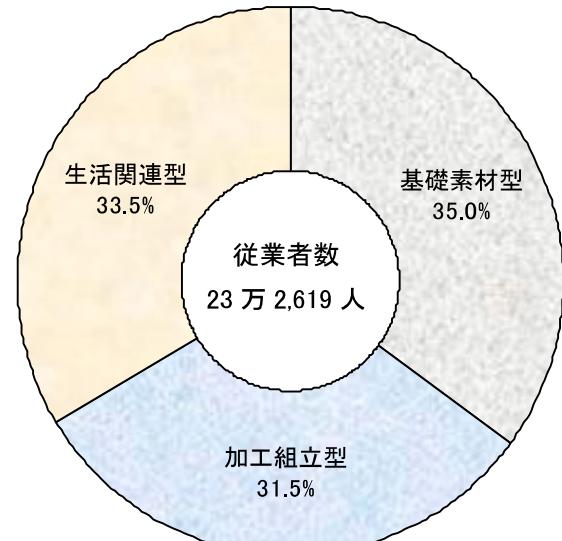
【産業3類型別構成比】

最も多いのは基礎素材型であるが、他の類型も、ほぼ同じ割合を占める

産業3類型別にみると、基礎素材型が8万1,423人(構成比35.0%)、生活関連型が7万7,951人(同33.5%)、加工組立型が7万3,245人(同31.5%)となっている。

前年との比較を産業3類型別にみると、加工組立型が5,565人増(前年比8.2%増)、基礎素材型は3,734人増(同4.8%増)、生活関連型は1,627人(同2.1%増)となっている。

第9図 産業3類型別従業者数の構成比



3 従業者数

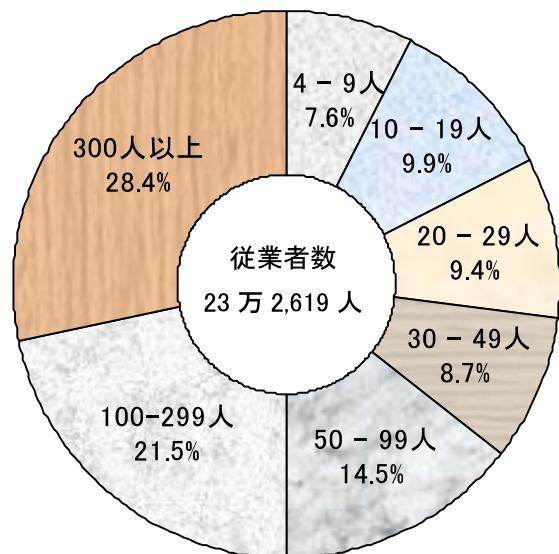
【従業者規模別構成比】

100人以上の規模でほぼ半数を占める

従業者規模別(7区分)にみると、「300人以上」が6万6,012人(構成比28.4%)、「100～299人」が5万60人(同21.5%)となっており、この2規模で11万6,072人(同49.9%)と県全体の半数を占めている。

前年との比較を従業者規模別(7区分)にみると、「300人以上」が3,203人増(前年比5.1%増)、「50～99人」が2,140人増(同6.8%増)などすべての規模で増加している。

第10図 従業者規模別従業者数の構成比



【地域別構成比】

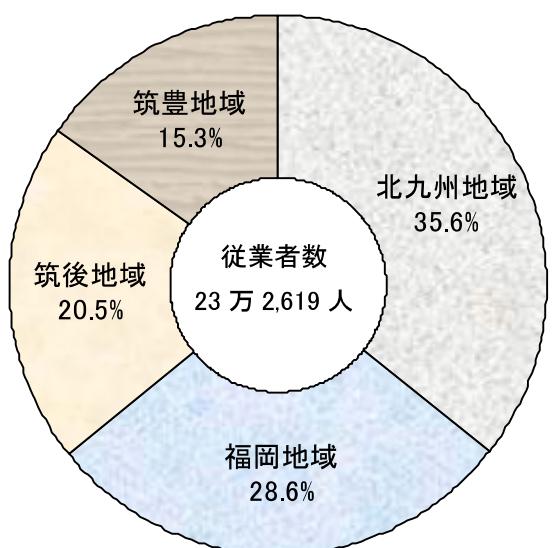
従業者数が最も多い地域は北九州地域

地域別にみると、多い順に北九州地域が8万2,922人(構成比35.6%)、福岡地域が6万6,540人(同28.6%)、筑後地域が4万7,678人(同20.5%)、筑豊地域が3万5,479人(同15.3%)となっている。

市町村別にみると、多い順に北九州市が5万5,083人(同23.7%)、福岡市が2万3,974人(同10.3%)、久留米市が1万3,231人(同5.7%)、宮若市が1万1,270人(同4.8%)、苅田町が9,878人(同4.2%)となっている。

前年との比較を地域別にみると、すべての地域で増加し、北九州地域が6,585人増(前年比8.6%増)、福岡地域が2,123人増(同3.3%増)などとなっている。

第11図 地域別従業者数の構成比



第5表 産業別・従業者規模別・地域別・年次別従業者数

(単位:人)

産業中分類	平成18年	構成比(%)	平成19年	構成比(%)	増減数	前年比(%)	
総 数	221,693	100.0	232,619	100.0	10,926	4.9	
重 化 学 工 業	109,033	45.8	115,688	49.7	6,655	6.1	
軽 工 業	112,660	54.2	116,931	50.3	4,271	3.8	
09 食 料 品 [生]	41,194	19.5	44,124	19.0	2,930	7.1	
10 飲 料 ・ たばこ [生]	3,656	1.7	3,893	1.7	237	6.5	
11 織 維 [生]	1,420	0.6	1,428	0.6	8	0.6	
12 衣 服 [生]	5,709	3.0	5,356	2.3	△ 353	△ 6.2	
13 木 材 [基]	4,151	2.1	3,952	1.7	△ 199	△ 4.8	
14 家 具 [生]	6,924	3.4	6,864	3.0	△ 60	△ 0.9	
15 パ ル プ ・ 紙 [基]	3,985	1.9	4,325	1.9	340	8.5	
16 印 刷 [生]	13,675	6.0	11,891	5.1	△ 1,784	△ 13.0	
(17)化 学 [基]	7,105	3.3	7,401	3.2	296	4.2	
(18)石 油 ・ 石 炭 [基]	785	0.3	799	0.3	14	1.8	
19 プ ラ ス チ ッ ク [基]	10,009	4.8	10,846	4.7	837	8.4	
20 ゴ ム [基]	5,497	2.6	5,396	2.3	△ 101	△ 1.8	
21 な め し 革 [生]	268	0.1	348	0.1	80	29.9	
22 窯 業 ・ 土 石 [基]	12,694	6.9	14,461	6.2	1,767	13.9	
(23)鉄 鋼 [基]	11,027	4.6	11,111	4.8	84	0.8	
(24)非 鉄 金 属 [基]	2,295	1.0	2,436	1.0	141	6.1	
(25)金 属 [基]	20,141	8.9	20,696	8.9	555	2.8	
(26)一 般 機 械 [加]	22,971	9.7	25,347	10.9	2,376	10.3	
(27)電 気 機 械 [加]	12,837	6.0	13,538	5.8	701	5.5	
(28)情 報 通 信 機 器 [加]	696	0.5	1,052	0.5	356	51.1	
(29)電 子 ・ デ バ イ ス [加]	9,919	3.9	9,165	3.9	△ 754	△ 7.6	
(30)輸 送 機 械 [加]	20,246	7.1	23,098	9.9	2,852	14.1	
(31)精 密 機 械 [加]	1,011	0.5	1,045	0.4	34	3.4	
32 そ の 他 [生]	3,478	1.6	4,047	1.7	569	16.4	
3 類 型	基 础 素 材 型	77,689	36.4	81,423	35.0	3,734	4.8
	加 工 組 立 型	67,680	27.6	73,245	31.5	5,565	8.2
	生 活 関 連 型	76,324	36.0	77,951	33.5	1,627	2.1
従 業 者 規 模 別	4 ~ 9 人	17,461	8.5	17,641	7.6	180	1.0
	10 ~ 19 人	21,384	10.5	22,927	9.9	1,543	7.2
	20 ~ 29 人	20,564	9.7	21,975	9.4	1,411	6.9
	30 ~ 49 人	19,897	9.3	20,218	8.7	321	1.6
	50 ~ 99 人	31,646	15.2	33,786	14.5	2,140	6.8
	100 ~ 299 人	47,932	19.9	50,060	21.5	2,128	4.4
	300 人 以 上	62,809	27.0	66,012	28.4	3,203	5.1
地 域 別	福 岡 地 域	64,417	29.6	66,540	28.6	2,123	3.3
	筑 後 地 域	46,920	21.4	47,678	20.5	758	1.6
	筑 豊 地 域	34,019	13.9	35,479	15.3	1,460	4.3
	北 九 州 地 域	76,337	35.1	82,922	35.6	6,585	8.6

*重化学工業は分類番号に()を付し軽工業と区分している。

*[基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は[利用上の注意]参照。

4 製造品出荷額等

4 製造品出荷額等

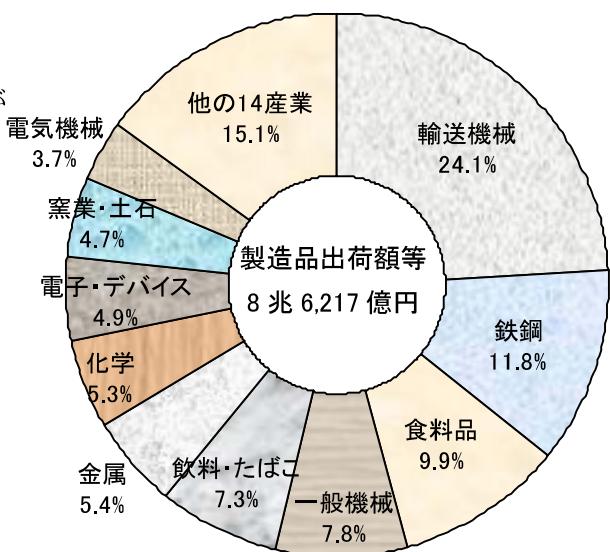
【製造品出荷額等は8兆6,217億円】

【産業別構成比】

上位3産業は、輸送機械、鉄鋼、食料品

製造品出荷額等が多い産業をみると、輸送機械が2兆797億円(構成比24.1%)、鉄鋼が1兆188億円(同11.8%)、食料品が8,524億円(同9.9%)、一般機械が6,690億円(同7.8%)、飲料・たばこが6,327億円(同7.3%)となっており、この5産業で5兆2,526億円(同60.9%)と県全体の6割を超えている。

第12図 産業中分類別製造品出荷額等の構成比

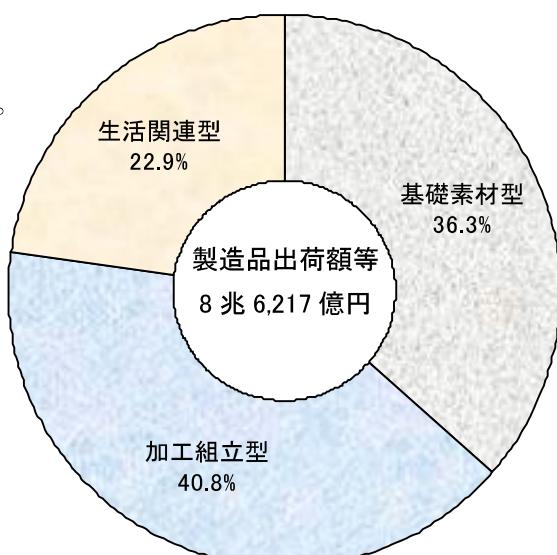


【産業3類型別構成比】

最も大きいのは加工組立型

第13図 産業3類型別製造品出荷額等の構成比

産業3類型別にみると、加工組立型が3兆5,212億円(構成比40.8%)、基礎素材型が3兆1,267億円(同36.3%)、生活関連型が1兆9,738億円(同22.9%)となっている。

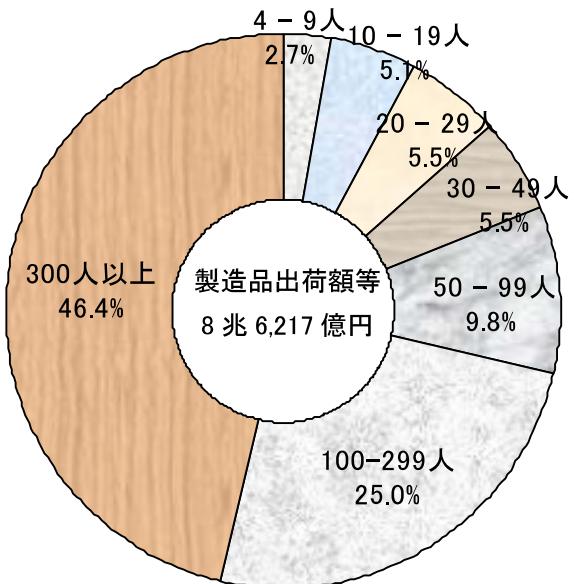


【従業者規模別構成比】

100人以上の規模で7割を超える

従業者規模別(7区分)にみると、「300人以上」が3兆9,971億円(構成比46.4%)、「100～299人」が2兆1,565億円(同25.0%)となっており、この2規模で6兆1,536億円(同71.4%)と県全体の7割を超えている。

第14図 従業者規模別製造品出荷額等の構成比



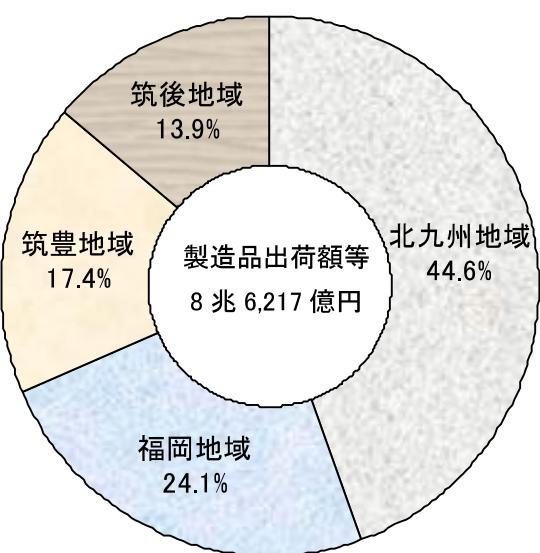
【地域別構成比】

製造品出荷額等が最も大きい地域は北九州地域

地域別にみると、大きい順に北九州地域が3兆8,438億円(構成比44.6%)、福岡地域が2兆805億円(同24.1%)、筑豊地域が1兆5,008億円(同17.4%)、筑後地域が1兆1,967億円(同13.9%)となっている。

市町村別にみると、多い順に北九州市で2兆3,133億円(同26.8%)、苅田町が1兆757億円(同12.5%)、宮若市が9,417億円(同10.9%)、福岡市が6,607億円(同7.7%)、筑紫野市が3,491億円(同4.0%)となっている。

第15図 地域別製造品出荷額等の構成比



第6表 産業別・従業者規模別・地域別・年次別製造品出荷額等
(単位:百万円)

産業中分類		平成18年	構成比(%)	平成19年	構成比(%)
総	数	8,159,756	100.0	8,621,731	100.0
重	化 学 工 業	5,437,859	63.4	5,666,636	65.7
軽	工 業	2,721,896	36.6	2,955,095	34.3
産業中分類別	09 食 料 品 [生]	765,299	10.9	852,351	9.9
	10 飲 料 ・ たばこ [生]	647,727	7.9	632,681	7.3
	11 繊 綿 [生]	24,617	0.2	25,535	0.3
	12 衣 服 [生]	38,360	0.7	36,022	0.4
	13 木 材 [基]	60,843	0.9	67,058	0.8
	14 家 具 [生]	102,698	1.5	107,255	1.2
	15 パ ル プ ・ 紙 [基]	74,007	1.0	85,721	1.0
	16 印 刷 [生]	241,583	3.4	244,543	2.8
	(17) 化 学 [基]	493,501	5.7	457,709	5.3
	(18) 石 油 ・ 石 炭 [基]	60,457	0.7	67,962	0.8
	19 プ ラ ス チ ッ ク [基]	201,894	2.8	208,248	2.4
	20 ゴ ム [基]	176,693	2.1	214,593	2.5
	21 な め し 革 [生]	3,124	0.0	3,916	0.0
	22 窯 業 ・ 土 石 [基]	330,855	4.4	405,649	4.7
	(23) 鉄 鋼 [基]	877,200	9.0	1,018,822	11.8
	(24) 非 鉄 金 属 [基]	96,869	1.0	135,696	1.6
	(25) 金 属 [基]	410,667	5.6	465,228	5.4
	(26) 一 般 機 械 [加]	585,337	6.5	669,021	7.8
	(27) 電 気 機 械 [加]	293,380	3.9	315,895	3.7
	(28) 情 報 通 信 機 器 [加]	13,551	0.6	17,760	0.2
	(29) 電 子 ・ デ バ イ ス [加]	413,346	5.9	425,299	4.9
	(30) 輸 送 機 械 [加]	2,179,044	24.3	2,079,740	24.1
	(31) 精 密 機 械 [加]	14,507	0.2	13,504	0.2
	32 そ の 他 [生]	54,196	0.7	71,522	0.8
3類型	基礎素材型	2,782,986	33.4	3,126,687	36.3
	加工組立型	3,499,166	41.3	3,521,219	40.8
	生活関連型	1,877,604	25.3	1,973,826	22.9
従業者規模別	4 ~ 9 人	195,783	2.7	231,181	2.7
	10 ~ 19 人	365,339	5.1	437,205	5.1
	20 ~ 29 人	413,445	5.7	474,355	5.5
	30 ~ 49 人	437,996	5.9	477,686	5.5
	50 ~ 99 人	758,973	10.4	847,712	9.8
	100 ~ 299 人	2,069,496	24.9	2,156,508	25.0
	300 人 以 上	3,918,724	45.3	3,997,084	46.4
地域別	福 岡 地 域	1,936,338	25.4	2,080,454	24.1
	筑 後 地 域	1,070,240	13.5	1,196,664	13.9
	筑 豊 地 域	1,619,547	15.4	1,500,767	17.4
	北 九 州 地 域	3,533,632	45.7	3,843,846	44.6

*重化学工業は分類番号に()を付し軽工業と区分している。

*[基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は[利用上の注意]参照。

5 付加価値額(従業者29人以下の事業所は粗付加価値額)

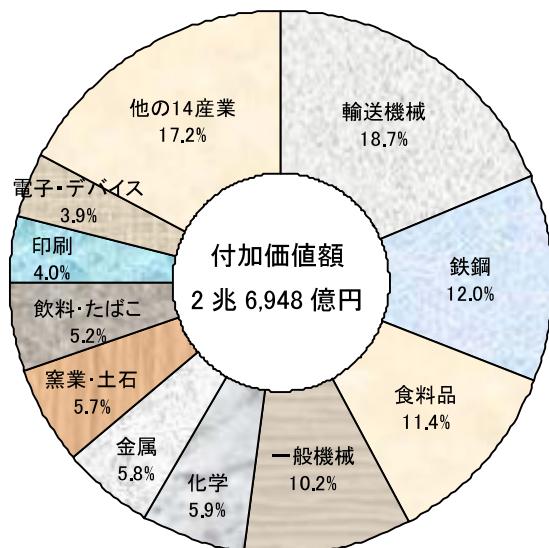
付加価値額は2兆6,948億円

【産業別構成比】

上位3産業は、輸送機械、鉄鋼、食料品

付加価値額が大きい産業をみると、輸送機械が5,036億円(構成比18.7%)、鉄鋼が3,244億円(同12.0%)、食料品が3,075億円(同11.4%)、一般機械が2,744億円(同10.2%)、化学が1,587億円(同5.9%)となっている。この5産業で1兆5,687億円(同58.2%)と県全体の5割を超えていている。

第16図 産業中分類別付加価値額の構成比

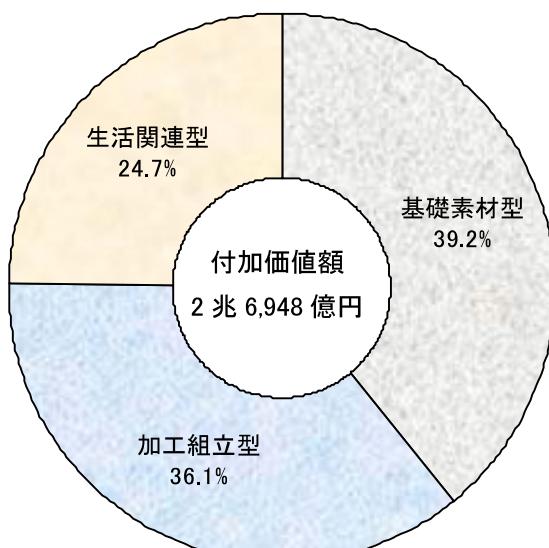


【産業3類型別構成比】

最も大きいのは基礎素材型

産業3類型別にみると、基礎素材型が1兆560億円(構成比39.2%)、加工組立型が9,728億円(同36.1%)、生活関連型が6,660億円(同24.7%)となっている。

第17図 産業3類型別付加価値額の構成比



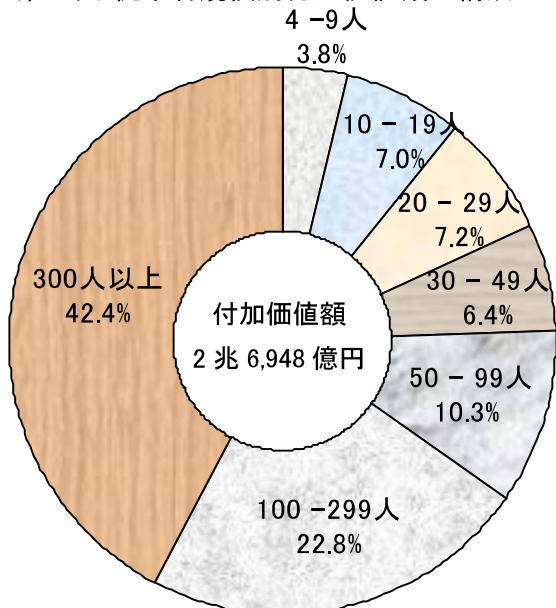
5 付加価値額

【従業者規模別構成比】

100人以上の規模で約7割を占める

従業者規模別(7区分)にみると、「300人以上」が1兆1,415億円(構成比42.4%)、「100～299人」が6,147億円(同22.8%)となっており、この従業者規模2区分で1兆7,561億円(同65.2%)と県全体の約7割を占めている。

第18図 従業者規模別付加価値額の構成比



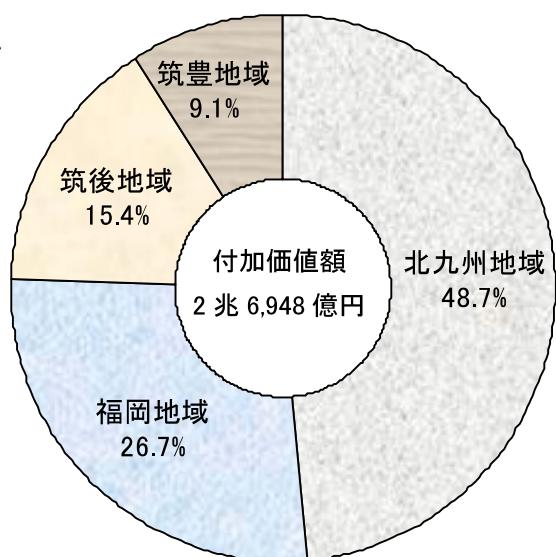
【地域別構成比】

北九州地域だけで約5割を占める

地域別にみると、大きい順に北九州地域が1兆3,134億円(構成比48.7%)、福岡地域が7,202億円(同26.7%)、筑後地域が4,158億円(同15.4%)、筑豊地域が2,454億円(同9.1%)となっている。

市町村別にみると、多い順に北九州市が7,646億円(同28.4%)、苅田町が4,185億円(同15.5%)、福岡市が2,229億円(同8.3%)、朝倉市が1,177億円(同4.4%)、大牟田市が950億円(同3.5%)となっている。

第19図 地域別付加価値額の構成比



第7表 産業別・従業者規模別・地域別・年次別付加価値額
(単位:百万円)

産業中分類		平成18年		平成19年	
			構成比(%)		構成比(%)
総	数	2,654,615	100.0	2,694,773	100.0
重化学生工業		1,680,784	60.0	1,669,173	61.9
軽工業		973,831	40.0	1,025,599	38.1
産業	09 食料品 [生]	304,438	12.5	307,503	11.4
	10 飲料・たばこ [生]	137,101	5.2	140,868	5.2
	11 繊維 [生]	9,197	0.3	8,959	0.3
	12 衣服 [生]	19,688	0.9	18,192	0.7
	13 木材 [基]	24,990	1.1	23,980	0.9
	14 家具 [生]	40,872	1.7	43,348	1.6
	15 パルプ・紙 [基]	28,102	1.2	31,033	1.2
	16 印刷 [生]	106,515	4.4	107,022	4.0
	(17) 化学 [基]	219,290	8.2	158,740	5.9
	(18) 石油・石炭 [基]	7,016	0.7	8,278	0.3
	19 プラスチック [基]	74,961	3.3	73,860	2.7
	20 ゴム [基]	65,708	2.7	76,808	2.9
	21 なめし革 [生]	1,232	0.0	1,580	0.1
	22 窯業・土石 [基]	140,141	5.7	153,966	5.7
	(23) 鉄鋼 [基]	306,052	9.8	324,445	12.0
	(24) 非鉄金属 [基]	30,716	1.0	49,625	1.8
	(25) 金属 [基]	149,781	6.8	155,298	5.8
	(26) 一般機械 [加]	253,698	7.5	274,425	10.2
	(27) 電気機械 [加]	85,696	3.9	76,805	2.9
	(28) 情報通信機器 [加]	5,464	0.4	7,314	0.3
	(29) 電子・デバイス [加]	111,448	6.1	105,235	3.9
	(30) 輸送機械 [加]	504,667	15.3	503,586	18.7
	(31) 精密機械 [加]	6,958	0.3	5,422	0.2
	32 その他 [生]	20,885	1.0	38,479	1.4
3類型	基礎素材型	1,046,757	40.5	1,056,033	39.2
	加工組立型	967,929	33.5	972,787	36.1
	生活関連型	639,928	25.9	665,952	24.7
従業者規模別	4～9人	97,455	3.9	103,419	3.8
	10～19人	166,615	7.0	189,892	7.0
	20～29人	172,189	6.7	193,713	7.2
	30～49人	165,503	6.8	172,737	6.4
	50～99人	259,650	11.6	278,897	10.3
	100～299人	648,634	25.0	614,652	22.8
	300人以上	1,144,568	38.9	1,141,463	42.4
地域別	福岡地域	682,878	27.4	720,194	26.7
	筑後地域	391,387	15.5	415,777	15.4
	筑豊地域	300,460	11.4	245,418	9.1
	北九州地域	1,279,890	45.6	1,313,383	48.7

*重化学工業は分類番号に()を付し軽工業と区分している。

*[基][加]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は[利用上の注意]参照。

6 生産額

6 生産額(従業者30人以上の事業所)

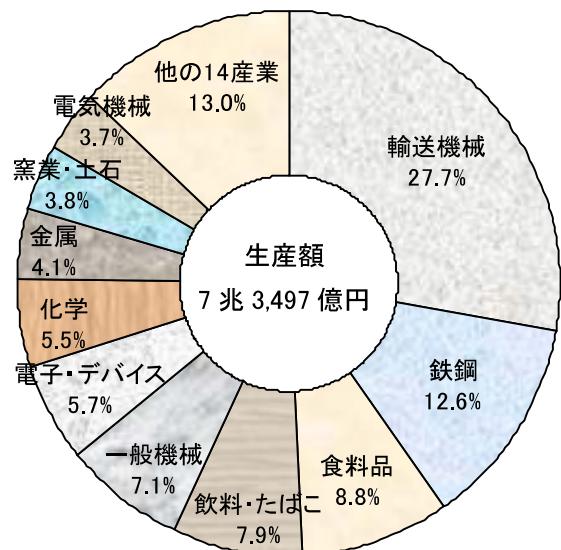
生産額は7兆3,497億円

【産業別構成比】

上位3産業は、輸送機械、鉄鋼、食料品

生産額が大きい産業をみると、輸送機械が2兆373億円(構成比27.7%)、鉄鋼が9,276億円(同12.6%)、食料品が6,483億円(同8.8%)、飲料・たばこが5,791億円(同7.9%)、一般機械が5,228億円(同7.1%)となっており、この5産業で4兆7,151億円(64.1%)と県全体の6割を超えている。

第20図 産業中分類別生産額の構成比

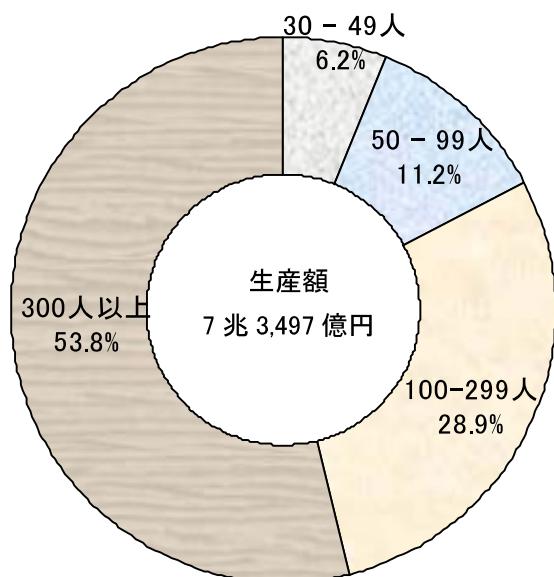


【従業者規模別構成比】

「300人以上」で半数を超える

従業者規模別(4区分)にみると、「300人以上」が3兆9,520億円(構成比53.8%)、「100～299人」が2兆1,246億円(同28.9%)となっており、これら2規模で6兆766億円(同82.7%)と県全体の8割を超えている。

第21図 従業者規模別生産額の構成比

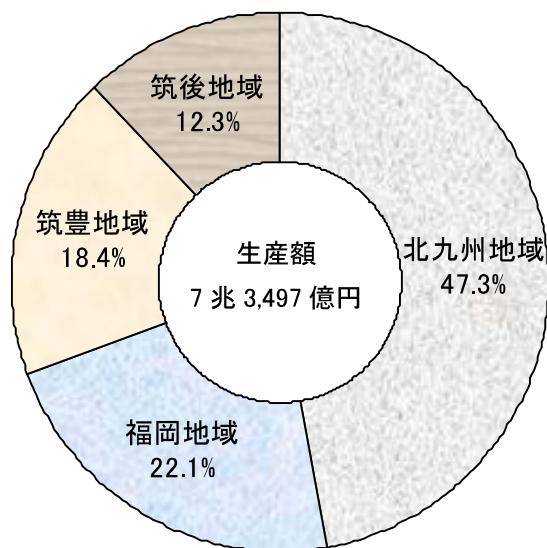


【地域別構成比】**最も大きい地域は北九州地域**

地域別にみると、大きい順に北九州地域が3兆4,730億円（構成比47.3%）、福岡地域が1兆6,239億円（同22.1%）、筑豊地域が1兆3,525億円（同18.4%）、筑後地域が9,003億円（同12.3%）となっている。

市町村別にみると、大きい順に北九州市が2兆106億円（同27.4%）、苅田町が1兆634億円（同14.5%）、宮若市が9,257億円（同12.6%）、福岡市が4,882億円（同6.6%）、筑紫野市が3,304億円（同4.5%）となっている。

第22図 地域別生産額の構成比



第8表 産業別・従業者規模別・地域別・年次別生産額(従業者30人以上の事業所)
(単位:百万円)

産業中分類		平成18年	構成比(%)	平成19年	構成比(%)
総	数	7,221,596	100.0	7,349,657	100.0
重	化 学 工 業	X	X	X	X
軽	工 業	X	X	X	X
産業中分類別	09 食 料 品 [生]	631,241	8.7	648,338	8.8
	10 飲 料 ・ たばこ [生]	602,003	8.3	579,052	7.9
	11 繊 綿 [生]	18,385	0.3	20,309	0.3
	12 衣 服 [生]	21,023	0.3	17,696	0.2
	13 木 材 [基]	26,443	0.4	25,776	0.4
	14 家 具 [生]	54,077	0.7	52,978	0.7
	15 パ ル プ ・ 紙 [基]	59,447	0.8	65,619	0.9
	16 印 刷 [生]	189,338	2.6	187,396	2.5
	(17) 化 学 [基]	451,615	6.3	404,668	5.5
	(18) 石 油 ・ 石 炭 [基]	46,934	0.6	47,309	0.6
	19 プ ラ ス チ ッ ク [基]	161,621	2.2	166,773	2.3
	20 ゴ ム [基]	175,324	2.4	191,763	2.6
	21 な め し 革 [生]	X	X	X	X
	22 窯 業 ・ 土 石 [基]	229,939	3.2	279,691	3.8
	(23) 鉄 鋼 [基]	811,619	11.2	927,641	12.6
	(24) 非 鉄 金 属 [基]	91,304	1.3	113,940	1.6
	(25) 金 属 [基]	270,924	3.8	303,132	4.1
	(26) 一 般 機 械 [加]	492,983	6.8	522,804	7.1
	(27) 電 気 機 械 [加]	259,836	3.6	269,834	3.7
	(28) 情 報 通 信 機 器 [加]	X	X	X	X
	(29) 電 子 ・ デ バ イ ス [加]	412,183	5.7	420,679	5.7
	(30) 輸 送 機 械 [加]	2,162,516	29.9	2,037,264	27.7
	(31) 精 密 機 械 [加]	12,160	0.2	9,382	0.1
	32 そ の 他 [生]	27,417	0.4	41,401	0.6
3類型	基 础 素 材 型	2,325,170	32.2	2,526,311	34.4
	加 工 組 立 型	X	X	X	X
	生 活 関 連 型	X	X	X	X
規模別	30 ~ 49 人	440,327	6.1	453,469	6.2
	50 ~ 99 人	763,784	10.6	819,548	11.2
	100 ~ 299 人	2,078,362	28.8	2,124,610	28.9
	300 人 以 上	3,939,122	54.5	3,952,030	53.8
地域別	福 岡 地 域	1,614,015	22.3	1,623,864	22.1
	筑 後 地 域	834,447	11.6	900,342	12.3
	筑 豊 地 域	1,501,516	20.8	1,352,454	18.4
	北 九 州 地 域	3,271,617	45.3	3,472,997	47.3

*重化学工業は分類番号に()を付し軽工業と区分している。

*[基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は[利用上の注意]参照。

7 有形固定資産額(従業者30人以上の事業所)

有形固定資産額は1兆9,384億円、前年比1.9%増加

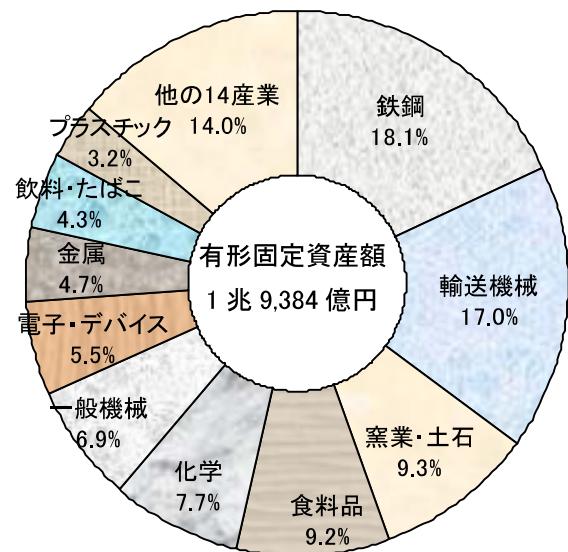
【産業別構成比】

上位3産業は、鉄鋼、輸送機械、窯業・土石

有形固定資産年末現在高が大きい産業を見ると、鉄鋼が3,514億円(構成比18.1%)、輸送機械が3,295億円(同17.0%)、窯業・土石が1,806億円(同9.3%)、食料品が1,786億円(同9.2%)、化学が1,491億円(同7.7%)となっており、この5産業で1兆1,892億円(同61.4%)と県全体の6割を超えている。

年初現在高と比較すると、増加となった産業は、輸送機械が199億円増(前年比6.4%増)、一般機械が114億円増(同9.3%増)、石油・石炭が43億円増(同10.6%増)などとなっている。一方、減少となった産業は、電子・デバイスが93億円減(同△8.1%減)、鉄鋼が35億円減(同△1.0%減)、食料品が29億円減(同△1.6%減)などとなっている。全24産業のうち、16産業で増加し、8産業で減少している。

第23図 産業中分類別有形固定資産額の構成比



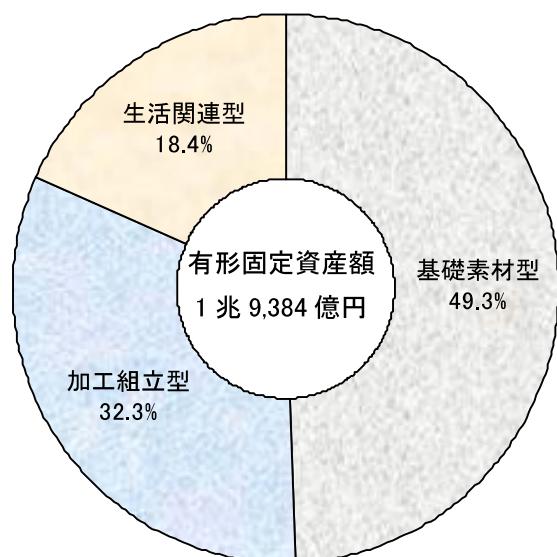
【産業3類型別構成比】

基礎素材型だけで約5割を占める

産業3類型別にみると、大きい順に基盤素材型が9,561億円(構成比49.3%)、加工組立型が6,252億円(同32.3%)、生活関連型が3,571億円(同18.4%)となっている。

年初現在高との比較を産業3類型別にみると、加工組立型が246億円増(前年比4.1%増)、基礎素材型が119億円増(同1.3%増)となっているが、生活関連型は3億円減(同△0.1%減)となっている。

第24図 産業3類型別有形固定資産額の構成比



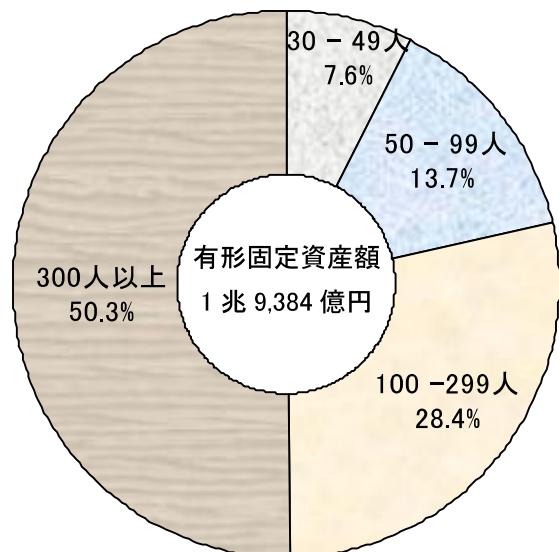
【従業者規模別構成比】

100人以上の規模で約8割を占める

従業者規模別(4区分)にみると、「300人以上」が9,753億円(構成比50.3%)と「100～299人」が5,502億円(同28.4%)の2規模で1兆5,255億円(同78.7%)と県全体の約8割を占めている。

年初現在高との比較を従業者規模別(4区分)にみると、「300人以上」が256億円増(前年比2.7%増)、「30～49人」が40億円増(同2.8%増)などとすべての規模で増加となっている。

第25図 従業者規模別有形固定資産額の構成比



【地域別構成比】

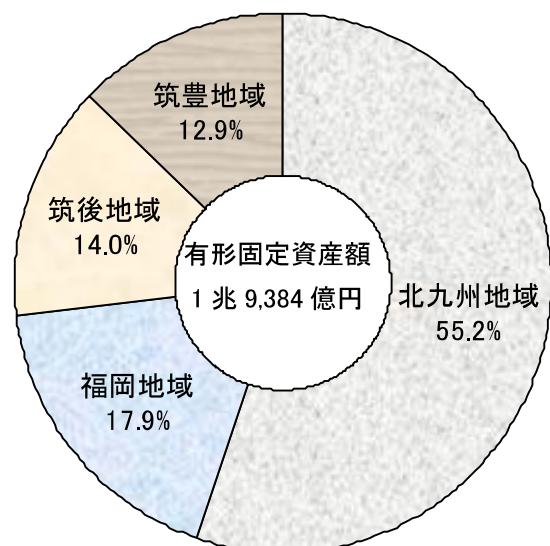
北九州地域だけで5割を超える

地域別にみると、大きい順に北九州地域が1兆692億円(構成比55.2%)、福岡地域が3,475億円(同17.9%)、筑後地域が2,714億円(同14.0%)、筑豊地域が2,503億円(同12.9%)となっている。

市町村別にみると、大きい順に北九州市が7,394億円(同38.1%)、苅田町が2,328億円(同12.0%)、宮若市が1,374億円(同7.1%)、福岡市が1,243億円(同6.4%)、大牟田市が880億円(同4.5%)となっている。

年初現在高との比較を地域別にみると、増加が多い順に北九州地域が165億円増(前年比1.6%増)、筑豊地域が117億円増(同4.9%増)、筑後地域が100億円増(同3.8%増)となっており、一方、福岡地域は20億円減(同△0.6%減)となっている。

第26図 地域別有形固定資産額の構成比



第9表 産業別・従業者規模別・地域別・年次別有形固定資産額(従業者30人以上の事業所)

(単位:百万円)

産業中分類	年初現在高	構成比(%)	年末現在高	構成比(%)	期中増減額	増減率(%)	
総数	1,902,184	100.0	1,938,403	100.0	36,219	1.9	
重化学工業	1,250,022	65.7	1,278,808	66.0	28,787	2.3	
軽工業	652,162	34.3	659,595	34.0	7,432	1.1	
09 食料品 [生]	181,491	9.5	178,622	9.2	△ 2,869	△ 1.6	
10 飲料・たばこ [生]	84,014	4.4	84,046	4.3	32	0.0	
11 織維 [生]	X	X	X	X	X	X	
12 衣服 [生]	4,828	0.3	4,759	0.2	△ 69	△ 1.4	
13 木材 [基]	6,340	0.3	6,241	0.3	△ 99	△ 1.6	
14 家具 [生]	13,109	0.7	12,925	0.7	△ 184	△ 1.4	
15 パルプ・紙 [基]	25,491	1.3	25,829	1.3	338	1.3	
16 印刷 [生]	57,704	3.0	59,327	3.1	1,622	2.8	
(17) 化学 [基]	146,225	7.7	149,126	7.7	2,901	2.0	
(18) 石油・石炭 [基]	41,066	2.2	45,407	2.3	4,341	10.6	
19 プラスチック [基]	59,614	3.1	62,790	3.2	3,176	5.3	
20 ゴム [基]	26,334	1.4	27,083	1.4	749	2.8	
21 なめし革 [生]	X	X	X	X	X	X	
22 窯業・土石 [基]	176,994	9.3	180,566	9.3	3,571	2.0	
(23) 鉄鋼 [基]	354,960	18.7	351,445	18.1	△ 3,516	△ 1.0	
(24) 非鉄金属 [基]	16,507	0.9	17,128	0.9	621	3.8	
(25) 金属 [基]	90,675	4.8	90,527	4.7	△ 147	△ 0.2	
(26) 一般機械 [加]	122,676	6.4	134,060	6.9	11,384	9.3	
(27) 電気機械 [加]	44,239	2.3	48,125	2.5	3,886	8.8	
(28) 情報通信機器 [加]	3,590	0.2	4,068	0.2	478	13.3	
(29) 電子・デバイス [加]	115,815	6.1	106,467	5.5	△ 9,348	△ 8.1	
(30) 輸送機械 [加]	309,568	16.3	329,469	17.0	19,902	6.4	
(31) 精密機械 [加]	4,700	0.2	2,987	0.2	△ 1,713	△ 36.5	
32 その他 [生]	10,084	0.5	10,319	0.5	235	2.3	
3 類型	基礎素材型	944,206	49.6	956,141	49.3	11,934	1.3
	加工組立型	600,589	31.6	625,176	32.3	24,587	4.1
	生活関連型	357,389	18.8	357,086	18.4	△ 303	△ 0.1
規模別	30 ~ 49人	142,654	7.5	146,607	7.6	3,952	2.8
	50 ~ 99人	262,817	13.8	266,294	13.7	3,477	1.3
	100 ~ 299人	547,025	28.8	550,197	28.4	3,172	0.6
	300人以上	949,688	49.9	975,305	50.3	25,617	2.7
地域別	福岡地域	349,559	18.4	347,533	17.9	△ 2,026	△ 0.6
	筑後地域	261,403	13.7	271,390	14.0	9,987	3.8
	筑豊地域	238,529	12.5	250,267	12.9	11,738	4.9
	北九州地域	1,052,693	55.3	1,069,213	55.2	16,519	1.6

*重化学工業は分類番号に()を付し軽工業と区分している。

*[基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は[利用上の注意]参照。

8 投資総額

8 投資総額(従業者30人以上の事業所)

投資総額は3,299億円、前年比17.7%増加

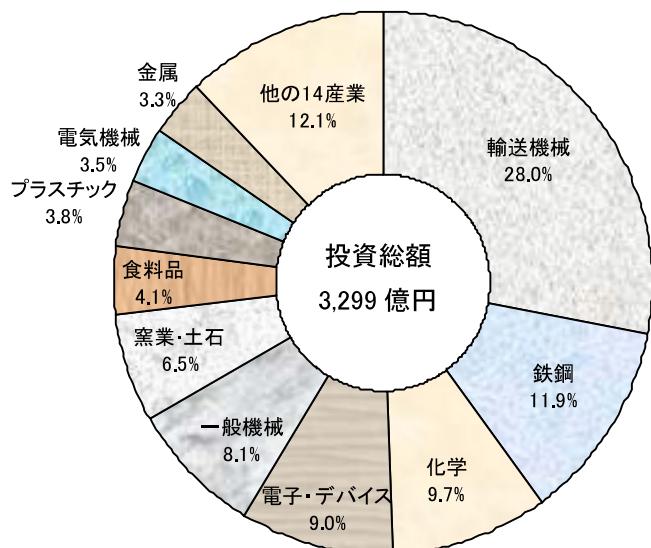
【産業別構成比】

上位3産業は、輸送機械、鉄鋼、化学

投資総額が大きい産業をみると、輸送機械が924億円(構成比28.0%)、鉄鋼が393億円(同11.9%)、化学が319億円(同9.7%)、電子・デバイスが298億円(同9.0%)、一般機械が267億円(同8.1%)となっている。この5産業で2,201億円(同66.7%)と県全体の6割を超えている。

前年と比較すると、増加となった産業は、輸送機械が322億円増(前年比53.6%増)、一般機械が96億円増(同55.8%増)、化学が70億円増(同28.0%増)、電機機械が48億円増(同72.7%増)などとなっており、一方、減少となった産業は、飲料・たばこが61億円減(同△50.4%減)、鉄鋼が41億円減(同△9.4%減)、石油・石炭が38億円減(同△37.4%減)となっている。全24産業のうち、16産業で増加し、8産業で減少している。

第27図 産業中分類別投資総額の構成比



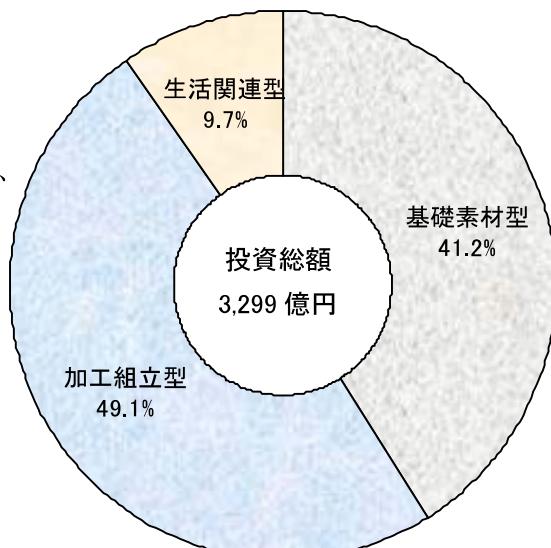
【産業3類型別構成比】

加工組立型が約5割を占める

産業3類型別にみると、大きい順に加工組立型が1,621億円(構成比49.1%)、基礎素材型が1,359億円(同41.2%)、生活関連型が319億円(同9.7%)となっている。

前年との比較を産業3類型別にみると、加工組立型が452億円増(前年比38.6%増)、基礎素材型が68億円(同5.3%増)となっているが、生活関連型が23億円減(同6.8%減)となっている。

第28図 産業3類型別投資総額の構成比



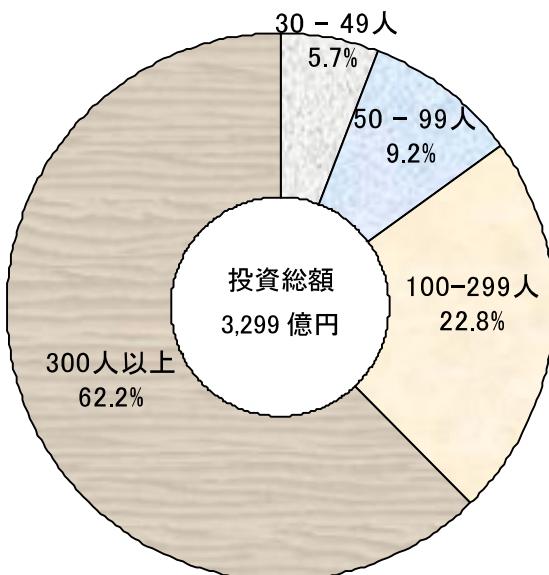
【従業者規模別構成比】

100人以上の規模で8割を超える

従業者規模別(4区分)にみると、「300人以上」が2,053億円(構成比62.2%)、「100～299人」が753億円(同22.8%)の2規模で2,806億円(同85.0%)と県全体の8割を超えていている。

前年との比較を従業者規模別(4区分)にみると、「300人以上」が526億円増(前年比34.4%増)、「30～49人」が55億円(同40.7%増)、「50～99人」が35億円増(同12.9%増)となっているが、「100人～299人」が118億円減(同△13.6%減)となっている。

第29図 従業者規模別投資総額の構成比



【地域別構成比】

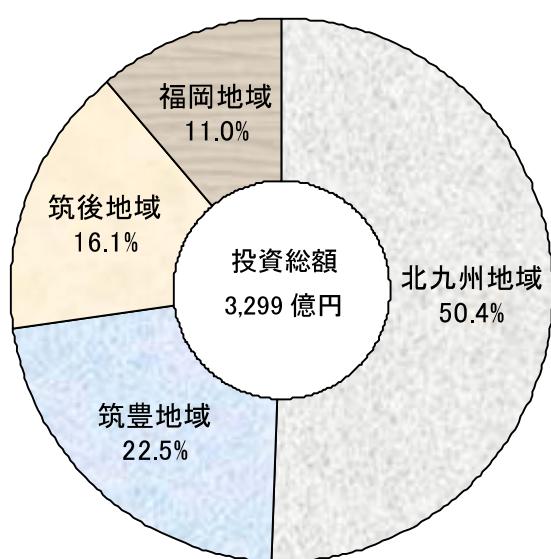
北九州地域が5割を占める

地域別にみると、大きい順に北九州地域が1,664億円(構成比50.4%)、筑豊地域が742億円(同22.5%)、筑後地域が531億円(同16.1%)、福岡地域が363億円(同11.0%)となっている。

市町村別にみると、多い順に北九州市が1,046億円(同31.7%)、宮若市が512億円(同15.5%)、苅田町が390億円(同11.8%)、大牟田市が196億円(同5.9%)、久留米市が135億円(同4.1%)となっている。

前年との比較を地域別にみると、増加の大きい順に筑豊地域で247億円増(前年比49.9%増)、北九州地域が217億円増(同15.0%増)、筑後地域が46億円増(同9.5%増)となっているが、福岡地域が14億円減(同△3.6%減)となっている。

第30図 地域別投資総額の構成比



第10表 産業別・従業者規模別・地域別・年次別投資額(従業者30人以上の事業所)

(単位:百万円)

産業中分類		平成18年	構成比(%)	平成19年	構成比(%)	増減額	前年比(%)
総	数	280,291	100.0	329,943	100.0	49,652	17.7
重化学生工業		205,771	73.4	253,789	76.9	48,018	23.3
軽工業		74,520	26.6	76,154	23.1	1,634	2.2
産業	09 食料品[生]	12,552	4.5	13,510	4.1	958	7.6
	10 飲料・たばこ[生]	12,101	4.3	6,007	1.8	△ 6,094	△ 50.4
	11 繊維[生]	X	X	X	X	X	X
	12 衣服[生]	254	0.1	395	0.1	141	55.6
	13 木材[基]	915	0.3	529	0.2	△ 385	△ 42.1
	14 家具[生]	1,292	0.5	981	0.3	△ 312	△ 24.1
	15 パルプ・紙[基]	2,110	0.8	2,435	0.7	325	15.4
	16 印刷[生]	6,116	2.2	7,846	2.4	1,730	28.3
	(17) 化学[基]	24,905	8.9	31,879	9.7	6,974	28.0
	(18) 石油・石炭[基]	10,205	3.6	6,384	1.9	△ 3,821	△ 37.4
	19 プラスチック[基]	9,031	3.2	12,685	3.8	3,655	40.5
	20 ゴム[基]	5,083	1.8	7,186	2.2	2,103	41.4
	21 なめし革[生]	X	X	X	X	X	X
	22 窯業・土石[基]	23,091	8.2	21,372	6.5	△ 1,719	△ 7.4
	(23) 鉄鋼[基]	43,388	15.5	39,295	11.9	△ 4,093	△ 9.4
	(24) 非鉄金属[基]	2,130	0.8	3,068	0.9	938	44.1
	(25) 金属[基]	8,192	2.9	11,030	3.3	2,839	34.7
	(26) 一般機械[加]	17,143	6.1	26,702	8.1	9,558	55.8
	(27) 電気機械[加]	6,615	2.4	11,424	3.5	4,809	72.7
	(28) 情報通信機器[加]	654	0.2	1,031	0.3	377	57.6
	(29) 電子・デバイス[加]	31,048	11.1	29,791	9.0	△ 1,257	△ 4.0
	(30) 輸送機械[加]	60,120	21.4	92,361	28.0	32,241	53.6
	(31) 精密機械[加]	1,370	0.5	824	0.2	△ 546	△ 39.9
	32 その他[生]	1,065	0.4	1,573	0.5	507	47.6
3類型	基礎素材型	129,048	46.0	135,864	41.2	6,816	5.3
	加工組立型	116,951	41.7	162,133	49.1	45,182	38.6
	生活関連型	34,291	12.2	31,946	9.7	△ 2,345	△ 6.8
規模別	30～49人	13,409	4.8	18,871	5.7	5,462	40.7
	50～99人	26,953	9.6	30,434	9.2	3,481	12.9
	100～299人	87,160	31.1	75,318	22.8	△ 11,842	△ 13.6
	300人以上	152,769	54.5	205,321	62.2	52,552	34.4
地域別	福岡地域	37,636	13.4	36,265	11.0	△ 1,371	△ 3.6
	筑後地域	48,503	17.3	53,129	16.1	4,625	9.5
	筑豊地域	49,497	17.7	74,194	22.5	24,697	49.9
	北九州地域	144,656	51.6	166,356	50.4	21,701	15.0

*重化学工業は分類番号に()を付し軽工業と区分している。

*[基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は[利用上の注意]参照。

9 工業用水使用状況(従業者30人以上の事業所)

1日当たり工業用水使用量は5,827千m³、前年比2.1%増加

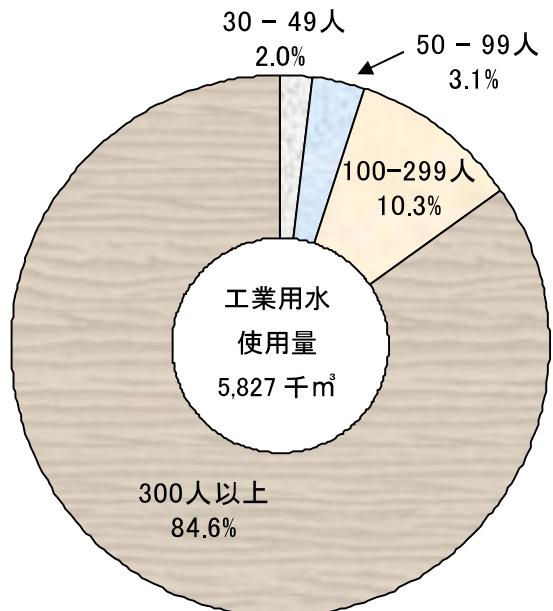
【従業者規模別構成比】

「100人以上」の規模で9割を超える

従業者規模別(4区分)にみると、「300人以上」が4,932千m³(構成比84.6%)、「100~299人」が600千m³(同10.3%)の2規模で5,531千m³(同94.9%)と県全体の9割を超えていている。

前年との比較を従業者規模別(4区分)にみると、「300人以上」が228千m³増(前年比4.9%増)、「50~99人」が54千m³増(同43.1%増)と増加している一方、「100人~299人」が143千m³減(同△19.3%減)、「30~49人」が21千m³減(同△15.5%減)となっている。

第31図 従業者規模別工業用水使用量の構成比



【地域別構成比】

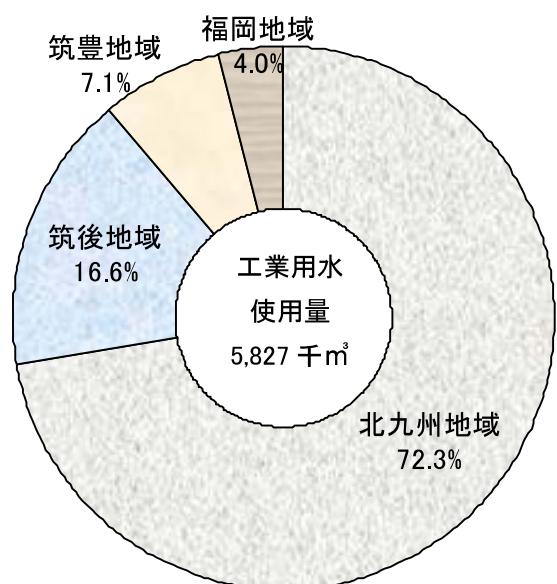
北九州地域だけで7割を超える

地域別にみると、大きい順に北九州地域が4,215千m³(構成比72.3%)、筑後地域が968千m³(同16.6%)、筑豊地域が413千m³(同7.1%)、福岡地域が231千m³(同4.0%)となっている。

市町村別にみると、大きい順に北九州市が4,079千m³(同70.0%)、大牟田市が895千m³(同15.4%)、宮若市が392千m³(同6.7%)、福岡市が140千m³(同2.4%)、苅田町が81千m³(同1.4%)となっている。

前年との比較を地域別にみると、北九州地域が81千m³増(前年比2.0%増)、筑豊地域が41千m³増(同11.0%増)となっている一方、筑後地域で3千m³減(同△0.3%減)、福岡地域が1千m³減(同△0.4%減)となっている。

第32図 地域別工業用水使用量の構成比



第11表 産業別・従業者規模別・地域別・年次別工業用水1日当たり使用量(従業者30人以上の事業所)

(単位:m3)

区分		事業所数	総 使用 量					海水 使用 量				
			平成18年	平成19年	構成比 (%)	増減額	前年比 (%)	平成18年	平成19年	構成比 (%)	増減量	前年比 (%)
総 数		1,414	5,708,346	5,826,669	100.0	118,323	2.1	1,087,433	1,083,318	100.0	△ 4,115	△ 0.4
重 化 学 工 業		637	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
産業	軽 工 業	777	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	9 食 料 品 [生]	308	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	10 飲 料 ・ た ば こ [生]	25	37,836	33,309	0.6	△ 4,527	△ 12.0	3,962	3,385	0.3	△ 577	△ 14.6
	11 繊 綿 [生]	10	2,465	2,516	0.0	51	2.1	-	-	-	-	-
	12 衣 服 [生]	44	1,817	2,183	0.0	366	20.1	-	-	-	-	-
	13 木 材 [基]	22	546	710	0.0	164	30.0	-	-	-	-	-
	14 家 具 [生]	38	791	1,570	0.0	779	98.5	-	-	-	-	-
	15 パ ル ブ ・ 紙 [基]	52	32,519	50,399	0.9	17,880	55.0	-	-	-	-	-
	16 印 刷 [生]	83	1,937	1,622	0.0	△ 315	△ 16.3	-	-	-	-	-
	(17) 化 学 [基]	47	1,868,359	1,845,011	31.7	△ 23,348	△ 1.2	193,353	164,899	15.2	△ 28,454	△ 14.7
中 分 類	(18) 石 油 ・ 石 炭 [基]	3	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	19 プ ラ ス チ ッ ク [基]	80	7,996	7,983	0.1	△ 13	△ 0.2	-	-	-	-	-
	20 ゴ ム [基]	14	62,625	64,769	1.1	2,144	3.4	-	-	-	-	-
	21 な め し 革 [生]	2	X	X	X	X	X	-	-	-	-	-
	22 窯 業 ・ 土 石 [基]	79	85,740	94,785	1.6	9,045	10.5	-	-	-	-	-
分 類	(23) 鉄 鋼 [基]	52	2,824,459	2,875,908	49.4	51,449	1.8	713,130	721,570	66.6	8,440	1.2
	(24) 非 鉄 金 属 [基]	20	4,751	4,123	0.1	△ 628	△ 13.2	5	-	-	-5	-
	(25) 金 属 [基]	129	10,330	9,907	0.2	△ 423	△ 4.1	-	-	-	-	-
	(26) 一 般 機 械 [加]	178	5,773	6,720	0.1	947	16.4	-	-	-	-	-
	(27) 電 気 機 械 [加]	85	4,296	5,064	0.1	768	17.9	-	-	-	-	-
	(28) 情 報 通 信 機 器 [加]	9	158	98	0.0	△ 60	△ 38.0	-	-	-	-	-
	(29) 電 子 ・ デ バ イ ス [加]	35	110,759	113,569	1.9	2,810	2.5	-	-	-	-	-
	(30) 輸 送 機 械 [加]	69	370,099	411,928	7.1	41,829	11.3	-	-	-	-	-
	(31) 精 密 機 械 [加]	10	78	99	0.0	21	26.9	-	-	-	-	-
	32 そ の 他 [生]	20	275	162	0.0	△ 113	△ 41.1	-	-	-	-	-
3 類 型	基 礎 素 材 型	498	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	加 工 組 立 型	386	491,163	537,478	9.2	46,315	9.4	-	-	-	-	-
	生 活 関 連 型	530	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X
	従 業 者 規 模 別	30 ~ 49 人	515	135,669	114,637	2.0	△ 21,032	△ 15.5	78,670	60,670	5.6	△ 18,000
地 域 別	50 ~ 99 人	490	126,241	180,649	3.1	54,408	43.1	47,633	66,778	6.2	19,145	40.2
	100 ~ 299 人	317	742,910	599,605	10.3	△ 143,305	△ 19.3	166,922	57,615	5.3	△ 109,307	△ 65.5
	300 人 以 上	92	4,703,526	4,931,778	84.6	228,252	4.9	794,208	898,255	82.9	104,047	13.1
	福 岡 地 域	445	231,764	230,785	4.0	△ 979	△ 0.4	37,000	37,000	3.4	0	-
	筑 後 地 域	293	970,832	968,246	16.6	△ 2,586	△ 0.3	-	-	-	-	-
	筑 豊 地 域	209	371,970	412,933	7.1	40,963	11.0	-	-	-	-	-
	北 九 州 地 域	467	4,133,780	4,214,705	72.3	80,925	2.0	1,050,433	1,046,318	96.6	△ 4,115	△ 0.4

* 重化学工業は分類番号に()を付し軽工業と区分している。また、[基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。

詳細は[利用上の注意]参照。

第11表(つづき)産業別・従業者規模別・地域別・年次別工業用水1日当たり使用量(従業者30人以上の事業所)

(単位:m3)

淡 水 使 用 量											区 分	
平成18年	平成19年	構成比 (%)	増減量	前年比 (%)	水 源 别 内 訳				1事業所当たり			
					工業用水道	上水道	回収水	その他				
4,620,913	4,743,351	100.0	122,438	2.6	233,228	44,975	4,156,784	308,364	3,355		総 数	
X	X	X	X	X	X	X	3,974,651	X	X		重 化 学 工 業	
X	X	X	X	X	X	X	182,133	X	X		軽 工 業	
X	85,206	1.8	X	X	5,445	11,700	39,047	29,014	277	9 食 料 品 [生]		
33,874	29,924	0.6	△ 3,950	△ 11.7	8,335	1,468	2,577	17,544	1,197	10 飲 料 ・ た ば こ [生]		
2,465	2,516	0.1	51	2.1	-	65	330	2,121	252	11 繊 維 [生]		
1,817	2,183	0.0	366	20.1	-	229	-	1,954	50	12 衣 服 [生]		
546	710	0.0	164	30.0	-	195	-	515	32	13 木 材 [基]		
791	1,570	0.0	779	98.5	39	1,201	4	326	41	14 家 具 [生]		
32,519	50,399	1.1	17,880	55.0	748	344	30,542	18,765	969	15 パ ル ブ ・ 紙 [基]		
1,937	1,622	0.0	△ 315	△ 16.3	5	1,063	6	548	20	16 印 刷 [生]		
1,675,006	1,680,112	35.4	5,106	0.3	67,586	5,604	1,529,901	77,021	35,747	(17) 化 学 [基]		
X	X	X	X	X	X	X	3,000	X	X	(18) 石 油 ・ 石 炭 [基]		
7,996	7,983	0.2	△ 13	△ 0.2	499	2,034	1,638	3,812	100	19 プ ラ ス チ ッ ク [基]		
62,625	64,769	1.4	2,144	3.4	-	526	51,282	12,961	4,626	20 ゴ ム [基]		
X	X	X	X	X	X	X	-	X	X	21 な め し 革 [生]		
85,740	94,785	2.0	9,045	10.5	22,459	2,486	56,694	13,146	1,200	22 窯 業 ・ 土 石 [基]		
2,111,329	2,154,338	45.4	43,009	2.0	90,027	4,364	1,942,327	117,620	41,430	(23) 鉄 鋼 [基]		
4,746	4,123	0.1	△ 623	△ 13.1	2,358	1,387	167	211	206	分 (24) 非 鉄 金 属 [基]		
10,330	9,907	0.2	△ 423	△ 4.1	4,592	1,946	1,626	1,743	77	(25) 金 属 [基]		
5,773	6,720	0.1	947	16.4	869	3,113	1,581	1,157	38	(26) 一 般 機 械 [加]		
4,296	5,064	0.1	768	17.9	1	2,693	72	2,298	60	(27) 電 気 機 械 [加]		
158	98	0.0	△ 60	△ 38.0	-	60	-	38	11 類	(28) 情 報 通 信 機 器 [加]		
110,759	113,569	2.4	2,810	2.5	6,834	1,217	99,732	5,786	3,245	(29) 電 子 ・ デ バ イ ス [加]		
370,099	411,928	8.7	41,829	11.3	11,027	2,945	396,245	1,711	5,970	(30) 輸 送 機 械 [加]		
78	99	0.0	21	26.9	-	92	-	7	10	(31) 精 密 機 械 [加]		
275	162	0.0	△ 113	△ 41.1	-	85	13	64	8	32 そ の 他 [生]		
X	X	X	X	X	X	X	3,617,177	X	X	3 基 础 素 材 型		
491,163	537,478	11.3	46,315	9.4	18,731	10,120	497,630	10,997	1,392	加 工 組 立 型		
X	X	X	X	X	X	X	41,977	X	X	生 活 関 連 型		
56,999	53,967	1.1	△ 3,032	△ 5.3	5,885	7,550	18,394	22,138	105	従 業 者 規 模 別	30 ~ 49 人	
78,608	113,871	2.4	35,263	44.9	10,532	11,039	62,980	29,320	232		50 ~ 99 人	
575,988	541,990	11.4	△ 33,998	△ 5.9	58,749	16,194	415,173	51,874	1,710		100 ~ 299 人	
3,909,318	4,033,523	85.0	124,205	3.2	158,062	10,192	3,660,237	205,032	43,843		300 人 以 上	
194,764	193,785	4.1	△ 979	△ 0.5	9,436	9,747	141,924	32,678	435	地 域	福 岡 地 域	
970,832	968,246	20.4	△ 2,586	△ 0.3	36,251	8,905	836,274	86,816	3,305		筑 後 地 域	
371,970	412,933	8.7	40,963	11.0	13,982	7,023	380,303	11,625	1,976		筑 豊 地 域	
3,083,347	3,168,387	66.8	85,040	2.8	173,559	19,300	2,798,283	177,245	6,785	別	北 九 州 地 域	

10 雇用形態別従業者数

(従業者数とは個人事業主及び無給家族従業者と常用労働者の合計である。)

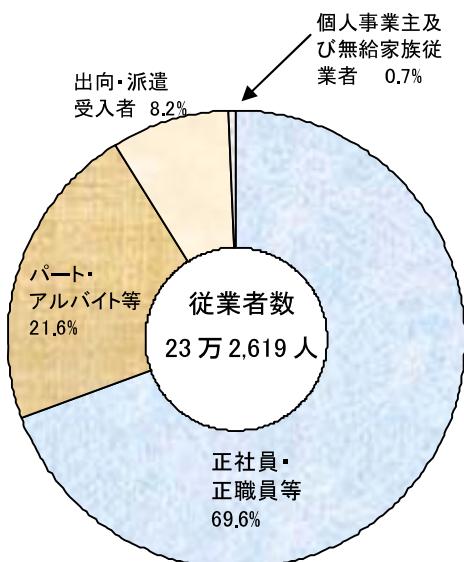
【雇用形態別構成比】

正社員・正職員等が約7割

従業者の雇用形態別内訳をみると、多い順に正社員・正職員等が16万1,798人(構成比69.6%)、パート・アルバイト等が5万210人(同21.6%)、出向・派遣受入者が1万9,060人(同8.2%)、個人事業主及び無給家族従業者が1,551人(同0.7%)となっている。

前年と比較すると、増加した雇用形態は、正社員・正職員等が5,832人増(前年比3.7%増)、パート・アルバイト等が2,699人増(同5.7%増)、出向・派遣受入者が2,511人増(15.2%増)であり、減少した雇用形態は、個人事業主及び無給家族従業者で116人減(同△7.0%減)である。

第33図 従業者の雇用形態別構成比

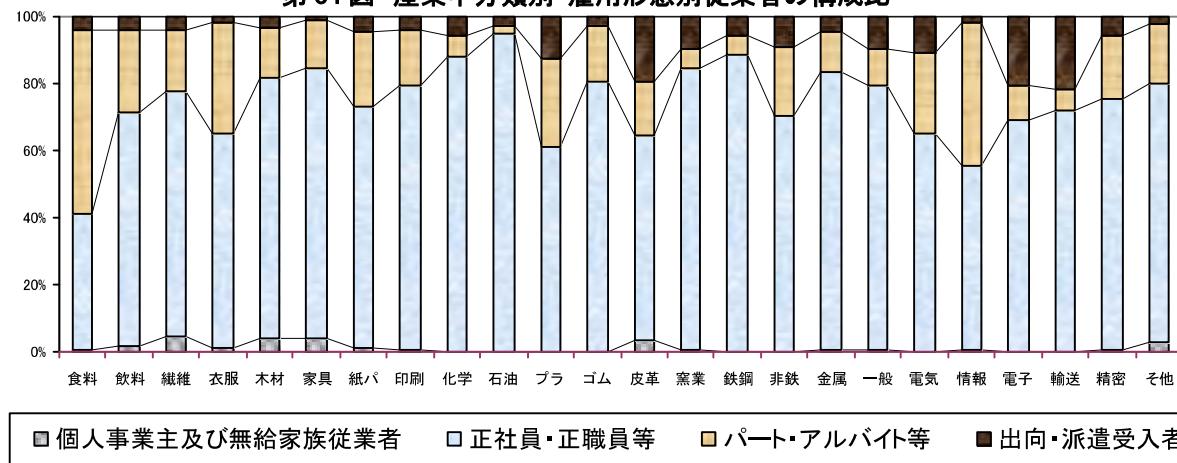


【産業別構成比】

パート・アルバイト等の占める比率が高いのは食料品

産業別に雇用形態の構成をみると、個人事業主及び無給家族従業者の占める比率が高いのは食料品で20.8%、正社員・正職員等の占める比率が高いのは一般機械で12.4%、パート・アルバイト等の占める比率が高いのは食料品で48.2%、出向・派遣受入者の占める比率が高いのは、輸送機械で26.1%である。

第34図 産業中分類別・雇用形態別従業者の構成比



□個人事業主及び無給家族従業者 □正社員・正職員等 □パート・アルバイト等 ■出向・派遣受入者

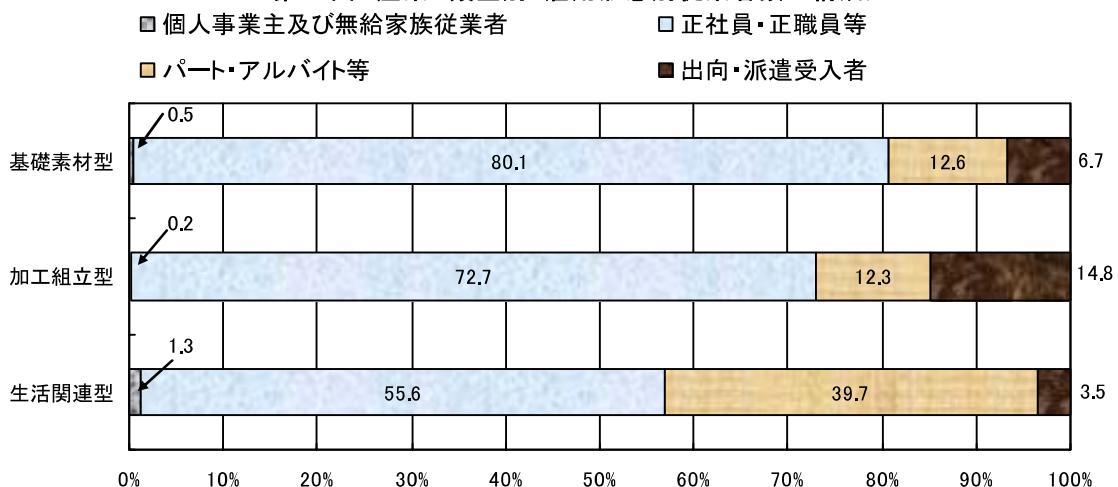
10 雇用形態別従業者数

【産業3類型別構成比】

正社員・正職員等の占める割合が高いのは基礎素材型

産業3類型別に雇用形態の構成をみると、個人事業主及び無給家族従業者の占める割合が最も高いのは、生活関連型で1.3%、正社員・正職員等の占める割合が最も高いのは、基礎素材型で80.1%、パート・アルバイト等の占める割合が最も高いのは、生活関連型で39.7%、出向・派遣受入者の占める割合が最も高いのは、加工組立型で14.8% となっている。

第35図 産業3類型別・雇用形態別従業者数の構成比

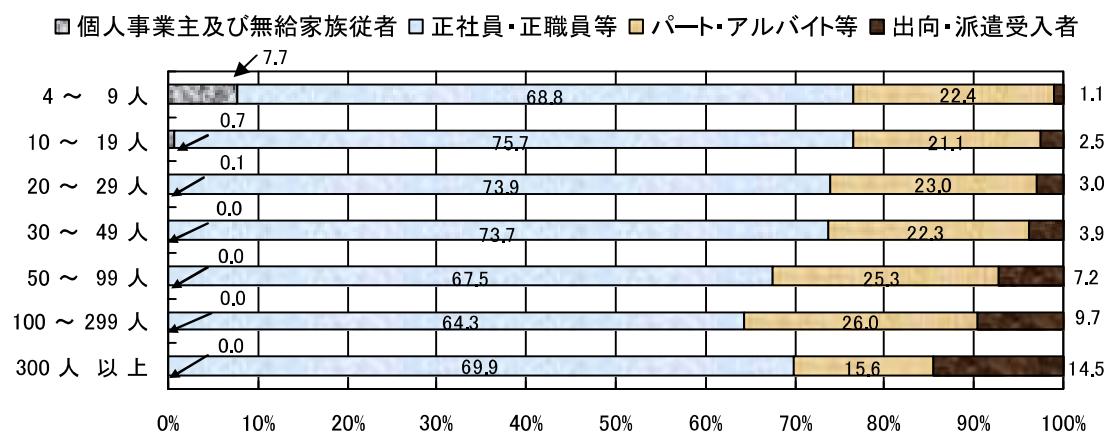


【従業者規模別構成比】

出向・派遣受入者の占める割合が高いのは「300人以上」

従業者規模別に雇用形態の構成をみると、個人事業主及び無給家族従業者の占める割合が最も高いのは、「4～9人」で7.7%、正社員・正職員等の占める割合が最も高いのは、「10～19人」で75.7%、パート・アルバイト等の占める割合が最も高いのは、「100～299人」で26.0%、出向・派遣受入者の占める割合が最も高いのは、「300人以上」で14.5% となっている。

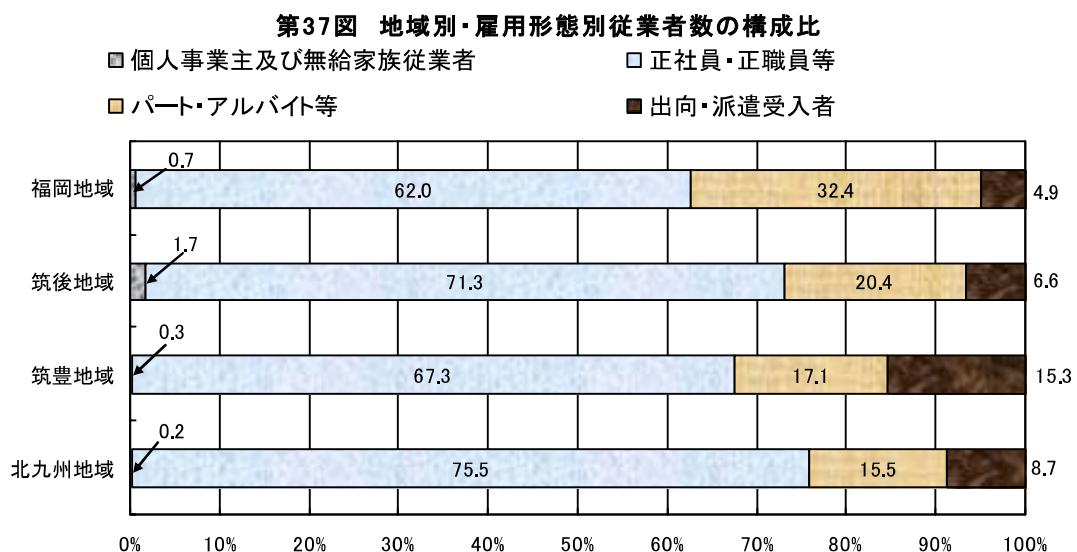
第36図 従業者規模別・雇用形態別従業者数の構成比



【地域別構成比】

正社員・正職員等の占める割合が最も高いのは北九州地域

地域別に雇用形態の構成をみると、個人事業主及び無給家族従業者の占める割合が最も高いのは、筑後地域で1.7%、正社員・正職員等の占める割合が最も高いのは、北九州地域で75.5%、パート・アルバイト等の占める割合が最も高いのは、福岡地域で32.4%、出向・派遣受入者の占める割合が最も高いのは、筑豊地域で15.3% となっている。



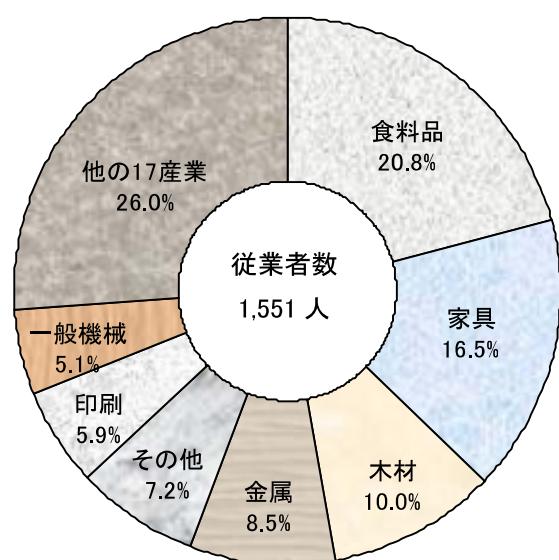
【個人事業主及び家族の産業別構成比】

上位3産業は、食料品、家具、木材

第38図 個人事業主及び無給家族従業者の産業別構成比

個人事業主及び無給家族従業者数の多い産業をみると、食料品で323人(構成比20.8%)、家具が256人(同16.5%)、木材が155人(同10.0%)、金属が132人(同8.5%)となっており、この4産業で866人(同55.8%)と県全体の5割を超えてい

前年と比較すると、飲料・たばこが11人増(前年比20.0%増)などであり、全24産業のうち、9産業が増加し、14産業が減少し、1産業が増減がなかった。



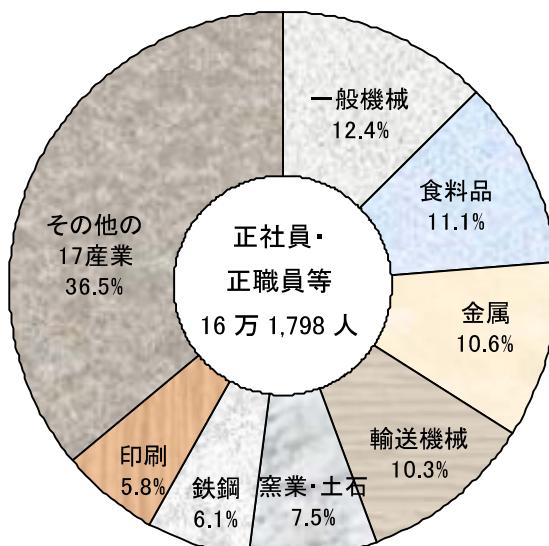
【正社員・正職員等の産業別構成比】

上位3産業は、一般機械、食料品、金属

正社員・正職員等の従業者数の多い産業をみると、一般機械が2万97人(構成比12.4%)、食料品が1万7,908人(同11.1%)、金属が1万7,104人(同10.6%)、輸送機械が1万6,673人(同10.3%)となっており、この4産業で7万1,782人(同44.4%)と全体の4割を超えていている。

前年と比較すると、増加している産業は、一般機械が1,801人増(前年比9.8%増)、輸送機械が1,584人増(同10.5%増)などであり、減少している産業は、印刷が1,172人減(同△11.1%減)、電子・デバイスが358人減(同△5.4%減)など全24産業のうち、16産業で増加し、8産業で減少となっている。

第39図 正社員・正職員等の産業別構成比



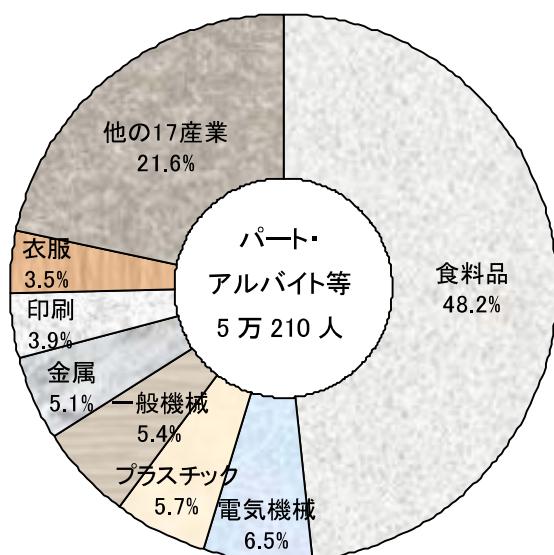
【パート・アルバイト等の産業別構成比】

上位3産業は、食料品、電気機械、プラスチック

パート・アルバイト等の多い産業をみると、食料品が2万4,226人(構成比48.2%)、電気機械が3,251人(同6.5%)、プラスチックが2,851人(同5.7%)、一般機械が2,731人(同5.4%)となっている。この4産業で3万3,059人(同65.8%)と全体の6割を超えている。

前年と比較すると、増加している産業は、食料品が1,774人増(前年比7.9%増)、輸送機械が431人増(同42.9%増)などであり、減少している産業は、電子・デバイスが560人減(同△37.7%減)、印刷が203人減(同△9.4%減)など全24産業のうち、16産業で増加し、8産業で減少となっている。

第40図パート・アルバイトの雇用形態別構成比



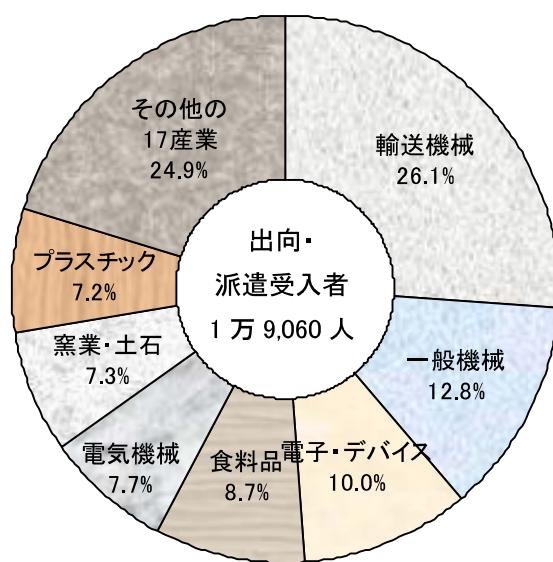
【出向・派遣受入者の産業別構成比】

上位3産業は、輸送機械、一般機械、電子・デバイス

出向・派遣受入者従業者数の多い産業をみると、輸送機械が4,980人（構成比26.1%）、一般機械が2,440人（同12.8%）、電子・デバイスが1,903人（同10.0%）、食料品が1,667人（同8.7%）となっている。この4産業で1万990人（同57.6%）と県全体の5割を超えていている。

前年と比較すると、増加している産業は、輸送機械で842人増（前年比20.3%増）、窯業・土石が714人増（同106.6%増）などであり、減少している産業は、印刷で397人減（同△44.0%減）、化学が138人減（同△24.1%減）などとなっている。全24産業のうち、13産業で増加し、11産業で減少となっている。

第41図 出向・派遣受入者の産業別構成比



第12表 産業別・従業者規模別・地域別・経営組織別・雇用形態別従業者数

(単位:人)

区分	個人事業主及び 家族	構成比(%)	正社員・正職員等	構成比(%)	パート・アルバイト等	構成比(%)	出向・派遣受入者	構成比(%)	合計		
総 数	1,551	100.0	161,798	100.0	50,210	100.0	19,060	100.0	232,619	100.0	
重 化 学 工 業	259	16.7	89,208	55.1	13,141	26.2	13,080	68.6	115,688	49.7	
軽 工 業	1,292	83.3	72,590	44.9	37,069	73.8	5,980	31.4	116,931	50.3	
産業	9 食 料 品	323	20.8	17,908	11.1	24,226	48.2	1,667	8.7	44,124	19.0
	10 飲 料 ・ た ば こ	66	4.3	2,712	1.7	955	1.9	160	0.8	3,893	1.7
	11 織 織	62	4.0	1,044	0.6	263	0.5	59	0.3	1,428	0.6
	12 衣 服	76	4.9	3,421	2.1	1,775	3.5	84	0.4	5,356	2.3
	13 木 材	155	10.0	3,075	1.9	591	1.2	131	0.7	3,952	1.7
	14 家 具	256	16.5	5,548	3.4	970	1.9	90	0.5	6,864	3.0
	15 パ ル プ ・ 紙	48	3.1	3,111	1.9	970	1.9	196	1.0	4,325	1.9
	16 印 刷	92	5.9	9,342	5.8	1,952	3.9	505	2.6	11,891	5.1
	(17) 化 学	1	0.1	6,501	4.0	465	0.9	434	2.3	7,401	3.2
	(18) 石 油 ・ 石 炭	-	-	758	0.5	20	0.0	21	0.1	799	0.3
	19 プ ラ ス チ ッ ク	30	1.9	6,585	4.1	2,851	5.7	1,380	7.2	10,846	4.7
	20 ゴ ム	3	0.2	4,348	2.7	877	1.7	168	0.9	5,396	2.3
	21 な め し 革	12	0.8	212	0.1	57	0.1	67	0.4	348	0.1
	22 窯 業 ・ 土 石	58	3.7	12,167	7.5	852	1.7	1,384	7.3	14,461	6.2
	(23) 鉄 鋼	8	0.5	9,860	6.1	595	1.2	648	3.4	11,111	4.8
	(24) 非 鉄 金 属	5	0.3	1,708	1.1	506	1.0	217	1.1	2,436	1.0
	(25) 金 属	132	8.5	17,104	10.6	2,562	5.1	898	4.7	20,696	8.9
	(26) 一 般 機 械	79	5.1	20,097	12.4	2,731	5.4	2,440	12.8	25,347	10.9
	(27) 電 気 機 械	12	0.8	8,814	5.4	3,251	6.5	1,461	7.7	13,538	5.8
	(28) 情 報 通 信 機 器	4	0	578	0.4	453	0.9	17	0.1	1,052	0.5
	(29) 電 子 ・ デ バ イ ス	3	0.2	6,333	3.9	926	1.8	1,903	10.0	9,165	3.9
	(30) 輸 送 機 械	9	0.6	16,673	10.3	1,436	2.9	4,980	26.1	23,098	9.9
	(31) 精 密 機 械	6	0.4	782	0.5	196	0.4	61	0.3	1,045	0.4
	32 そ の 他	111	7.2	3,117	1.9	730	1.5	89	0.5	4,047	1.7
3類型	基礎素材型	440	28.4	65,217	40.3	10,289	20.5	5,477	28.7	81,423	35.0
	加工組立型	113	7.3	53,277	32.9	8,993	17.9	10,862	57.0	73,245	31.5
	生活関連型	998	64.3	43,304	26.8	30,928	61.6	2,721	14.3	77,951	33.5
従業者規模別	4～9人	1,365	88.0	12,131	7.5	3,946	7.9	199	1.0	17,641	7.6
	10～19人	165	10.6	17,367	10.7	4,828	9.6	567	3.0	22,927	9.9
	20～29人	20	1.3	16,232	10.0	5,054	10.1	669	3.5	21,975	9.4
	30～49人	-	0.0	14,906	9.2	4,518	9.0	794	4.2	20,218	8.7
	50～99人	1	0.1	22,815	14.1	8,538	17.0	2,432	12.8	33,786	14.5
	100～299人	-	-	32,200	19.9	13,006	25.9	4,854	25.5	50,060	21.5
	300人以上	-	-	46,147	28.5	10,320	20.6	9,545	50.1	66,012	28.4
地域別	福岡地域	438	28.2	41,280	25.5	21,574	43.0	3,248	17.0	66,540	28.6
	筑後地域	792	51.1	34,004	21.0	9,716	19.4	3,166	16.6	47,678	20.5
	筑豊地域	117	7.5	23,890	14.8	6,059	12.1	5,413	28.4	35,479	15.3
	北九州地域	204	13.2	62,624	38.7	12,861	25.6	7,233	37.9	82,922	35.6

* 重化学工業は分類番号に()を付し軽工業と区分している。また、[基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は[利用上の注意]参照。

第13表 産業別・従業者規模別・経営組織別・地域別・年次別・雇用形態別従業者数

(単位:人)

区分		個人事業主及び家族				正社員・正職員等			
		平成18年	平成19年	増減数	構成比(%)	平成18年	平成19年	増減数	構成比(%)
	総 数	1,667	1,551	△ 116	100.0	155,966	161,798	5,832	100.0
	重 化 学 工 業	301	259	△ 42	16.7	84,435	89,208	4,773	55.1
	軽 工 業	1,366	1,292	△ 74	83.3	71,531	72,590	1,059	44.9
産業	9 食 料 品 [生]	325	323	△ 2	20.8	17,345	17,908	563	11.1
	10 飲 料 ・ た ば こ [生]	55	66	11	4.3	2,576	2,712	136	1.7
	11 織 維 [生]	70	62	△ 8	4.0	1,053	1,044	△ 9	0.6
	12 衣 服 [生]	86	76	△ 10	4.9	3,642	3,421	△ 221	2.1
	13 木 材 [基]	179	155	△ 24	10.0	3,248	3,075	△ 173	1.9
	14 家 具 [生]	254	256	2	16.5	5,646	5,548	△ 98	3.4
	15 パ ル プ ・ 紙 [基]	45	48	3	3.1	2,861	3,111	250	1.9
	16 印 刷 [生]	104	92	△ 12	5.9	10,514	9,342	△ 1,172	5.8
	(17) 化 学 [基]	2	1	△ 1	0.1	5,970	6,501	531	4.0
	(18) 石 油 ・ 石 炭 [基]	-	-	-	-	741	758	17	0.5
中 分 類	19 プ ラ ス チ ッ ク [基]	38	30	△ 8	1.9	6,414	6,585	171	4.1
	20 ゴ ム [基]	2	3	1	0.2	4,357	4,348	△ 9	2.7
	21 な め し 革 [生]	6	12	6	0.8	163	212	49	0.1
	22 窯 業 ・ 土 石 [基]	70	58	△ 12	3.7	11,135	12,167	1,032	7.5
	(23) 鉄 鋼 [基]	11	8	△ 3	0.5	10,167	9,860	△ 307	6.1
	(24) 非 鉄 金 属 [基]	2	5	3	0.3	1,573	1,708	135	1.1
	(25) 金 属 [基]	153	132	△ 21	8.5	16,513	17,104	591	10.6
	(26) 一 般 機 械 [加]	103	79	△ 24	5.1	18,296	20,097	1,801	12.4
	(27) 電 気 機 械 [加]	7	12	5	0.8	8,210	8,814	604	5.4
	(28) 情 報 通 信 機 器 [加]	-	4	4	0	449	578	129	0.4
3 類 型	(29) 電 子 ・ デ バ イ ス [加]	6	3	△ 3	0.2	6,691	6,333	△ 358	3.9
	(30) 輸 送 機 械 [加]	14	9	△ 5	0.6	15,089	16,673	1,584	10.3
	(31) 精 密 機 械 [加]	3	6	3	0.4	736	782	46	0.5
	32 そ の 他 [生]	132	111	△ 21	7.2	2,577	3,117	540	1.9
	基礎素材型	502	440	△ 62	28.4	62,979	65,217	2,238	40.3
従業者規模別	加工組立型	133	113	△ 20	7.3	49,471	53,277	3,806	32.9
	生活関連型	1,032	998	△ 34	64.3	43,516	43,304	△ 212	26.8
	4 ~ 9 人	1,478	1,365	△ 113	88.0	11,950	12,131	181	7.5
地域別	10 ~ 19 人	164	165	1	10.6	16,117	17,367	1,250	10.7
	20 ~ 29 人	23	20	△ 3	1.3	15,391	16,232	841	10.0
	30 ~ 49 人	1	-	△ 1	0.0	14,956	14,906	△ 50	9.2
	50 ~ 99 人	1	1	-	0.1	21,707	22,815	1,108	14.1
	100 ~ 299 人	-	-	-	-	31,084	32,200	1,116	19.9
	300 人 以 上	-	-	-	-	44,761	46,147	1,386	28.5
	福 岡 地 域	444	438	△ 6	28.2	40,781	41,280	499	25.5
	筑 後 地 域	872	792	△ 80	51.1	33,407	34,004	597	21.0
	筑 豊 地 域	135	117	△ 18	7.5	23,275	23,890	615	14.8
	北 九 州 地 域	216	204	△ 12	13.2	58,503	62,624	4,121	38.7

* 重化学工業は分類番号に()を付し軽工業と区分している。また、[基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は[利用上の注意]参照。

第13表(つづき) 産業別・従業者規模別・経営組織別・地域別・年次別・雇用形態別従業者数

(単位:人)

パート・アルバイト等				出向・派遣受入者				合計			
平成18年	平成19年	増減数	構成比 (%)	平成18年	平成19年	増減数	構成比 (%)	平成18年	平成19年	増減数	構成比 (%)
47,511	50,210	2,699	100.0	16,549	19,060	2,511	100.0	221,693	232,619	10,926	100.0
12,435	13,141	706	26.2	11,862	13,080	1,218	68.6	109,033	115,688	6,655	49.7
35,076	37,069	1,993	73.8	4,687	5,980	1,293	31.4	112,660	116,931	4,271	50.3
22,452	24,226	1,774	48.2	1,072	1,667	595	8.7	41,194	44,124	2,930	19.0
853	955	102	1.9	172	160	△ 12	0.8	3,656	3,893	237	1.7
259	263	4	0.5	38	59	21	0.3	1,420	1,428	8	0.6
1,900	1,775	△ 125	3.5	81	84	3	0.4	5,709	5,356	△ 353	2.3
584	591	7	1.2	140	131	△ 9	0.7	4,151	3,952	△ 199	1.7
891	970	79	1.9	133	90	△ 43	0.5	6,924	6,864	△ 60	3.0
881	970	89	1.9	198	196	△ 2	1.0	3,985	4,325	340	1.9
2,155	1,952	△ 203	3.9	902	505	△ 397	2.6	13,675	11,891	△ 1,784	5.1
561	465	△ 96	0.9	572	434	△ 138	2.3	7,105	7,401	296	3.2
20	20	0	0.0	24	21	△ 3	0.1	785	799	14	0.3
2,532	2,851	319	5.7	1,025	1,380	355	7.2	10,009	10,846	837	4.7
1,003	877	△ 126	1.7	135	168	33	0.9	5,497	5,396	△ 101	2.3
59	57	△ 2	0.1	40	67	27	0.4	268	348	80	0.1
819	852	33	1.7	670	1,384	714	7.3	12,694	14,461	1,767	6.2
215	595	380	1.2	634	648	14	3.4	11,027	11,111	84	4.8
556	506	△ 50	1.0	164	217	53	1.1	2,295	2,436	141	1.0
2,545	2,562	17	5.1	930	898	△ 32	4.7	20,141	20,696	555	8.9
2,530	2,731	201	5.4	2,042	2,440	398	12.8	22,971	25,347	2,376	10.9
3,136	3,251	115	6.5	1,484	1,461	△ 23	7.7	12,837	13,538	701	5.8
181	453	272	0.9	66	17	△ 49	0.1	696	1,052	356	0.5
1,486	926	△ 560	1.8	1,736	1,903	167	10.0	9,919	9,165	△ 754	3.9
1,005	1,436	431	2.9	4,138	4,980	842	26.1	20,246	23,098	2,852	9.9
200	196	△ 4	0.4	72	61	△ 11	0.3	1,011	1,045	34	0.4
688	730	42	1.5	81	89	8	0.5	3,478	4,047	569	1.7
9,716	10,289	573	20.5	4,492	5,477	985	28.7	77,689	81,423	3,734	35.0
8,538	8,993	455	17.9	9,538	10,862	1,324	57.0	67,680	73,245	5,565	31.5
29,257	30,928	1,671	61.6	2,519	2,721	202	14.3	76,324	77,951	1,627	33.5
3,840	3,946	106	7.9	193	199	6	1.0	17,461	17,641	180	7.6
4,594	4,828	234	9.6	509	567	58	3.0	21,384	22,927	1,543	9.9
4,558	5,054	496	10.1	592	669	77	3.5	20,564	21,975	1,411	9.4
4,126	4,518	392	9.0	814	794	△ 20	4.2	19,897	20,218	321	8.7
7,933	8,538	605	17.0	2,005	2,432	427	12.8	31,646	33,786	2,140	14.5
12,402	13,006	604	25.9	4,446	4,854	408	25.5	47,932	50,060	2,128	21.5
10,058	10,320	262	20.6	7,990	9,545	1,555	50.1	62,809	66,012	3,203	28.4
20,356	21,574	1,218	43.0	2,836	3,248	412	17.0	64,417	66,540	2,123	28.6
9,797	9,716	△ 81	19.4	2,844	3,166	322	16.6	46,920	47,678	758	20.5
5,832	6,059	227	12.1	4,777	5,413	636	28.4	34,019	35,479	1,460	15.3
11,526	12,861	1,335	25.6	6,092	7,233	1,141	37.9	76,337	82,922	6,585	35.6

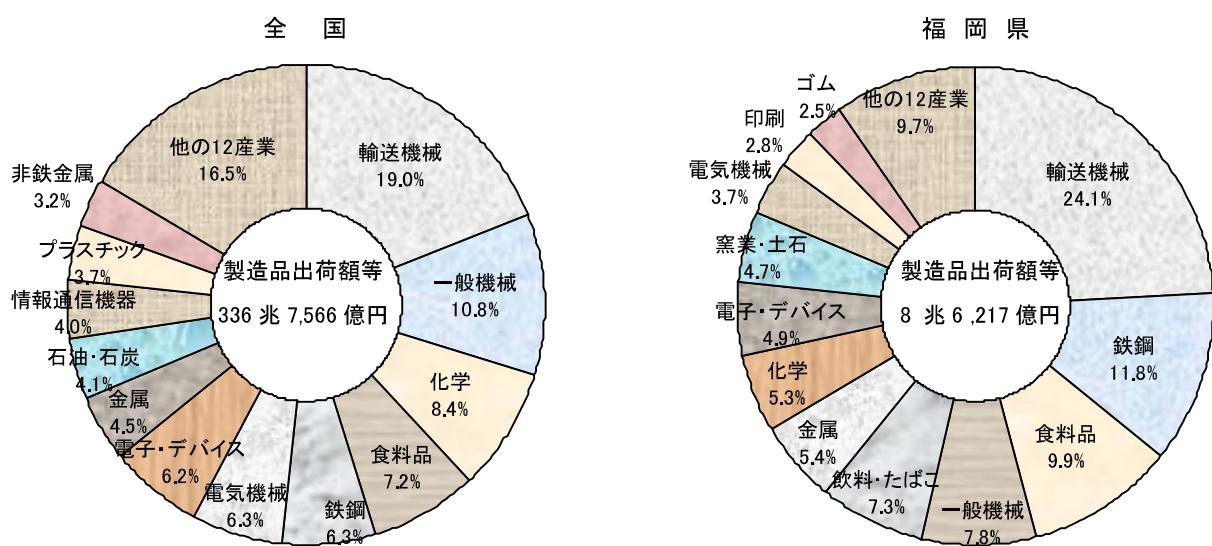
11 全国における福岡県製造業の位置

【産業別製造品出荷額等（従業者4人以上の事業所）】

全国の製造品出荷額等を産業別にみると、輸送機械が63兆9,100億円（構成比19.0%）と最も大きく、以下、一般機械が36兆2,734億円（同10.8%）、化学が28兆2,939億円（同8.4%）となっている。

また、福岡県を産業別にみると、輸送機械が2兆797億円（同24.1%）と最も大きく、以下、鉄鋼が1兆188億円（同11.8%）、食料品が8,524億円（同9.9%）となっている。

第42図 製造品出荷額等の産業別構成比（全国・福岡県）



【産業別特化係数】（福岡県の産業が、全国平均（=1.0）と比較して、どの程度の偏りを持っているかを示すもの）

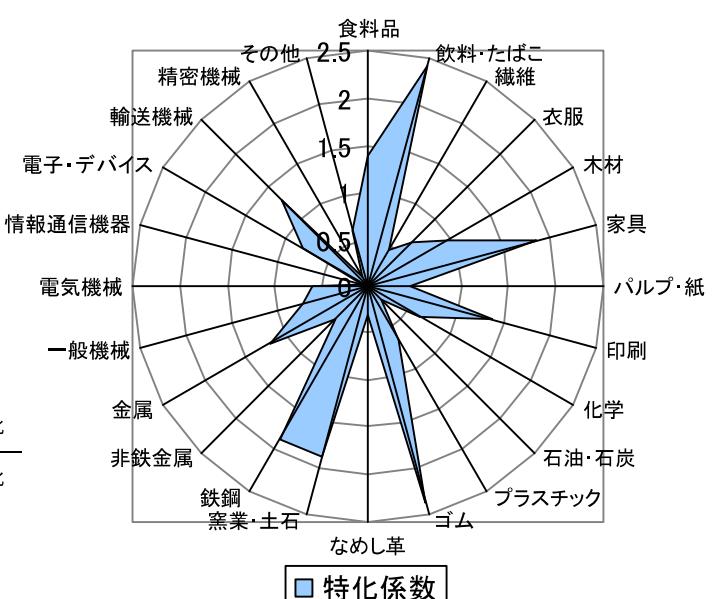
上位3産業は、飲料・たばこ、ゴム、鉄鋼

第43図 産業中分類別製造品出荷額等の特化係数

福岡県の製造品出荷額等について、産業中分類別に特化係数をみると、飲料・たばこが2.4、ゴムが2.3、鉄鋼が1.9などとなっている。

一方、特化係数が低いものは、情報通信機器が0.05、精密機械が0.1などとなっている。

※ 特化係数 = $\frac{\text{福岡県の各産業の製造出荷額等の全産業出荷額等に占める構成比}}{\text{全国の上記同一各産業出荷額等の全産業出荷額等に占める構成比}}$



第14表 全国及び福岡県の製造品出荷額等の産業構成
(単位:百万円)

産業中分類	全 国		福 岡 県			特化係数	
	製造品出荷額等 (確報値)	構成比(%)	製造品出荷額等 (確報値)	構成比(%)	全国シェア (%)		
総 数	336,756,635	100.0	8,621,731	100.0	2.6	-	
重 化 学 工 業	248,930,417	73.9	5,666,636	65.7	2.3	0.9	
軽 工 業	87,826,218	26.1	2,955,095	34.3	3.4	1.3	
09 食 料 品 [生]	24,196,346	7.2	852,351	9.9	3.5	1.4	
10 飲 料・たばこ [生]	10,243,538	3.0	632,681	7.3	6.2	2.4	
11 繊 維 [生]	2,216,677	0.7	25,535	0.3	1.2	0.4	
12 衣 服 [生]	2,076,462	0.6	36,022	0.4	1.7	0.7	
13 木 材 [基]	2,709,883	0.8	67,058	0.8	2.5	1.0	
14 家 具 [生]	2,270,255	0.7	107,255	1.2	4.7	1.8	
15 パ ル プ・紙 [基]	7,659,999	2.3	85,721	1.0	1.1	0.4	
16 印 刷 [生]	6,982,336	2.1	244,543	2.8	3.5	1.4	
(17)化 学 [基]	28,293,937	8.4	457,709	5.3	1.6	0.6	
(18)石 油・石 炭 [基]	13,701,424	4.1	67,962	0.8	0.5	0.2	
19 プラスチック [基]	12,398,945	3.7	208,248	2.4	1.7	0.7	
20 ゴ ム [基]	3,534,593	1.0	214,593	2.5	6.1	2.4	
21 な め し 革 [生]	499,374	0.1	3,916	0.0	0.8	0.3	
22 窯 業・土 石 [基]	8,492,264	2.5	405,649	4.7	4.8	1.9	
(23)鉄 鋼 [基]	21,191,653	6.3	1,018,822	11.8	4.8	1.9	
(24)非 鉄 金 属 [基]	10,770,522	3.2	135,696	1.6	1.3	0.5	
(25)金 属 [基]	15,188,870	4.5	465,228	5.4	3.1	1.2	
(26)一 般 機 械 [加]	36,273,371	10.8	669,021	7.8	1.8	0.7	
(27)電 気 機 械 [加]	21,065,597	6.3	315,895	3.7	1.5	0.6	
(28)情 報 通 信 機 器 [加]	13,324,997	4.0	17,760	0.2	0.1	0.1	
(29)電 子・デバイス [加]	20,935,923	6.2	425,299	4.9	2.0	0.8	
(30)輸 送 機 械 [加]	63,910,025	19.0	2,079,740	24.1	3.3	1.3	
(31)精 密 機 械 [加]	4,274,098	1.3	13,504	0.2	0.3	0.1	
32 そ の 他 [生]	4,545,546	1.3	71,522	0.8	1.6	0.6	
3 類 型	基礎素材型	123,942,090	36.8	3,126,687	36.3	2.5	1.0
	加工組立型	159,784,011	47.4	3,521,219	40.8	2.2	0.9
	生活関連型	53,030,534	15.7	1,973,826	22.9	3.7	1.5

*重化学工業は分類番号に()を付し軽工業と区分している。

*[基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は[利用上の注意]参照。

第15表 都道府県別事業所数、従業者数、製造品出荷額等、付加価値額

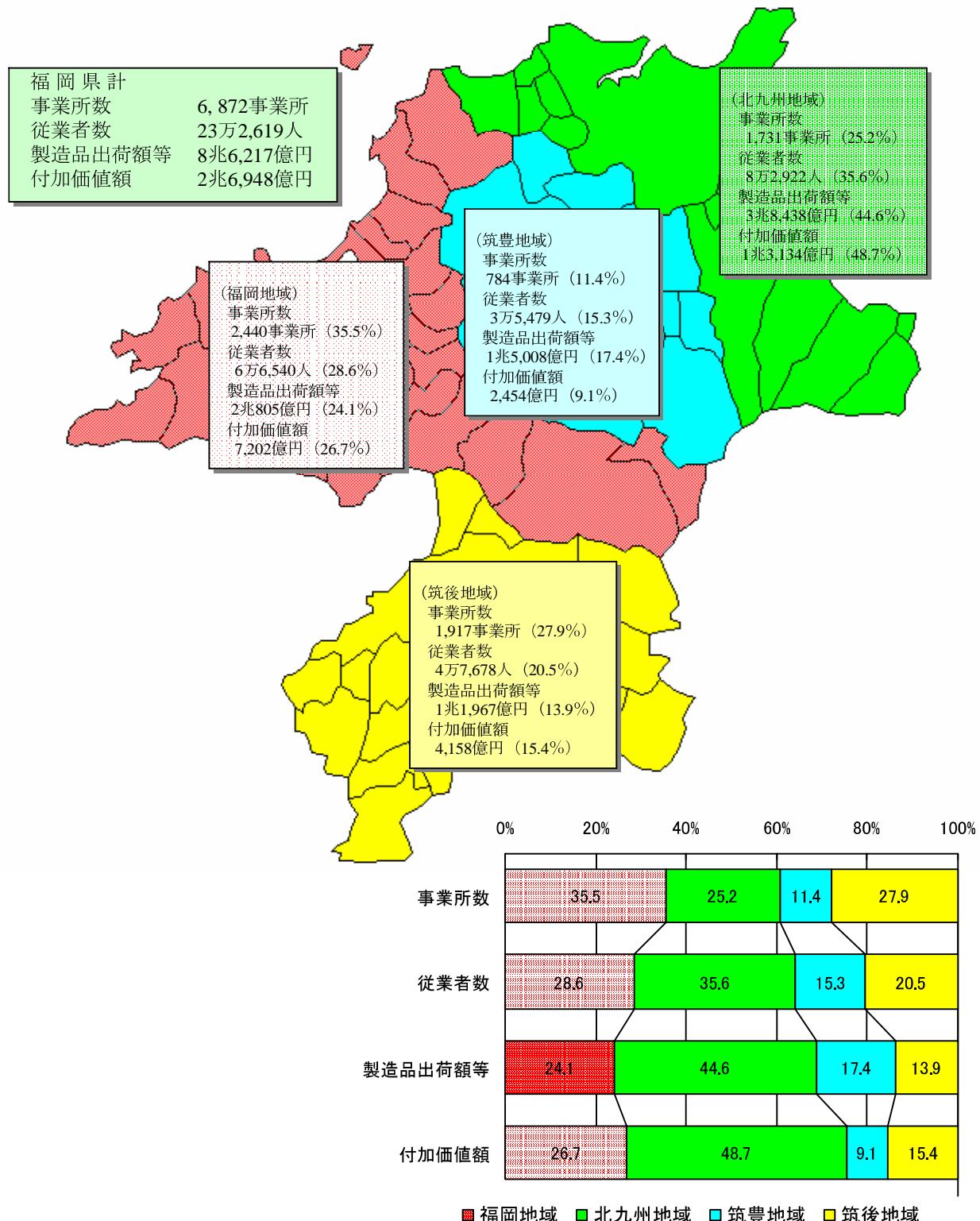
(単位:人、百万円)

*出典「平成19年工業統計表 産業編〔概要版〕」経済産業省調査統計部

參 考 資 料

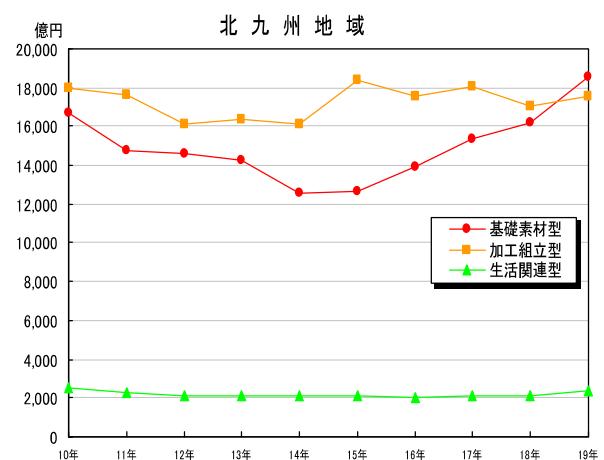
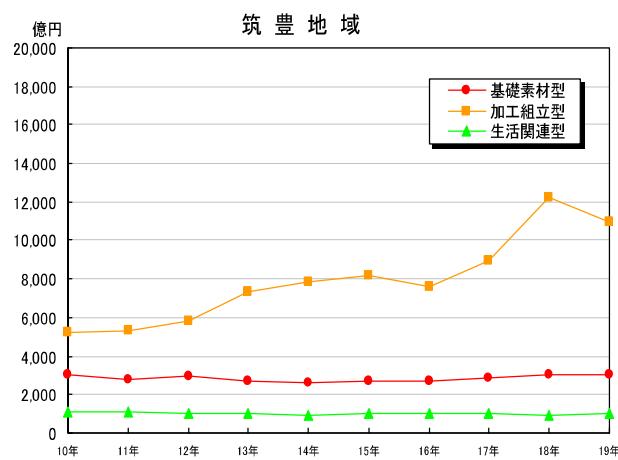
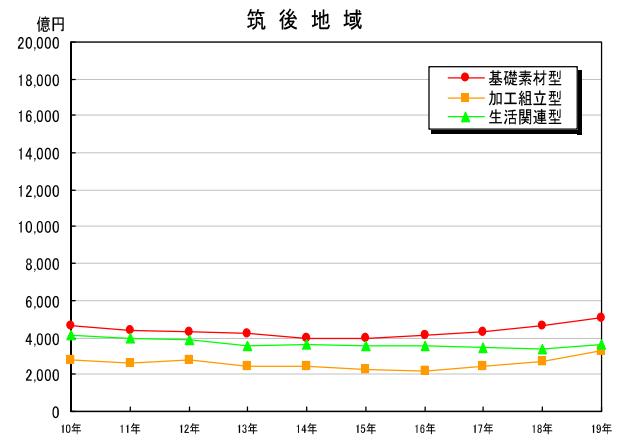
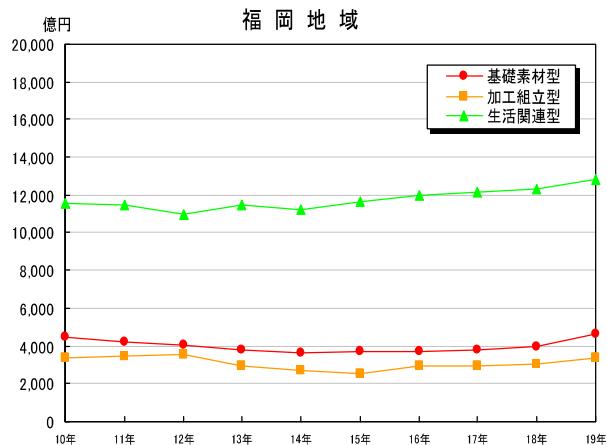
参考資料1

統 計 図 表



参考資料2

4地域別の産業3類型製造品出荷額の推移（平成10年～平成19年）



* 平成13年以前については平成14年3月改訂の産業分類で組み替えたもので計算している。

参考資料3 産業別1事業所当たり従業者、製造品出荷額等及び付加価値額
産業別従業者1人当たり製造品出荷額等、付加価値額
(従業者4人以上の事業所)

(単位:人、万円)

産業中分類		1 事 業 所 当 た り			従 業 者 1 人 当 た り	
		従業者数	製造品出荷額等	付加価値額	従業者1人当たり	製造品出荷額等
総 数		33.9	125,462	39,214	3,706	1,158
重 化 学 工 業		44.6	218,283	64,298	4,898	1,443
軽 工 業		27.3	69,109	23,985	2,527	877
産業中分類別	09 食 料 品 [生]	38.5	74,376	26,833	1,932	697
	10 飲 料・たばこ [生]	21.0	341,990	76,145	16,252	3,618
	11 繊 綿 [生]	17.0	30,398	10,666	1,788	627
	12 衣 服 [生]	18.2	12,252	6,188	673	340
	13 木 材 [基]	12.2	20,761	7,424	1,697	607
	14 家 具 [生]	13.5	21,113	8,533	1,563	632
	15 パルプ・紙 [基]	27.2	53,913	19,518	1,982	718
	16 印 刷 [生]	23.6	48,617	21,277	2,057	900
	(17)化 学 [基]	58.7	363,261	125,984	6,184	2,145
	(18)石 油・石 炭 [基]	21.6	183,681	22,372	8,506	1,036
	19 プラスチック [基]	39.6	76,003	26,956	1,920	681
	20 ゴ ム [基]	101.8	404,893	144,920	3,977	1,423
	21 な め し 革 [生]	18.3	20,612	8,316	1,125	454
	22 窯 業・土 石 [基]	35.4	99,424	37,737	2,805	1,065
	(23)鉄 鋼 [基]	66.5	610,073	194,278	9,169	2,920
	(24)非 鉄 金 属 [基]	46.0	256,031	93,633	5,570	2,037
	(25)金 属 [基]	23.4	52,568	17,548	2,248	750
	(26)一 般 機 械 [加]	32.5	85,882	35,228	2,639	1,083
	(27)電 気 機 械 [加]	52.5	122,440	29,769	2,333	567
	(28)情報通信機器 [加]	58.4	98,666	40,634	1,688	695
	(29)電子・デバイス [加]	132.8	616,376	152,515	4,640	1,148
	(30)輸 送 機 械 [加]	140.0	1,260,448	305,204	9,004	2,180
	(31)精 密 機 械 [加]	26.8	34,625	13,903	1,292	519
	32 そ の 他 [生]	12.6	22,351	12,025	1,767	951
3類型	基礎素材型	32.8	125,822	42,496	3,840	1,297
	加工組立型	55.2	265,152	73,252	4,807	1,328
	生活関連型	25.5	64,525	21,770	2,532	854
従業者規模別	4 ~ 9 人	6.1	8,016	3,586	1,310	586
	10 ~ 19 人	13.7	26,102	11,337	1,907	828
	20 ~ 29 人	24.4	52,765	21,548	2,159	882
	30 ~ 49 人	39.3	92,755	33,541	2,363	854
	50 ~ 99 人	69.0	173,002	56,918	2,509	825
	100 ~ 299 人	157.9	680,287	193,896	4,308	1,228
	300 人 以 上	717.5	4,344,656	1,240,721	6,055	1,729
地域別	福岡地域	27.3	85,265	29,516	3,127	1,082
	筑後地域	24.9	62,424	21,689	2,510	872
	筑豊地域	45.3	191,424	31,303	4,230	692
	北九州地域	47.9	222,059	75,874	4,635	1,584

*重化学工業は分類番号に()を付し軽工業と区分している。

*[基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は[利用のために]参照。

参考資料4 年次別産業別付加価値率、原材料率、現金給与率(従業者30人以上の事業所)

(単位:%)

産業中分類		付加価値率		原材料率		現金給与率	
		平成18年	平成19年	平成18年	平成19年	平成18年	平成19年
	総 数	32.6	31.7	64.3	67.1	11.3	11.5
	重 化 学 工 業	29.7	28.4	67.2	69.7	10.0	10.2
	軽 工 業	40.7	40.3	56.1	60.3	14.9	14.8
産業中分類別	09 食 料 品 [生]	40.7	38.9	57.0	64.2	13.0	13.3
	10 飲 料・たばこ [生]	52.4	53.3	43.9	44.2	4.9	4.4
	11 繊 維 [生]	34.7	33.5	62.7	68.6	15.0	14.6
	12 衣 服 [生]	47.0	48.7	51.7	54.2	27.5	29.3
	13 木 材 [基]	36.5	35.4	61.6	65.3	17.9	17.7
	14 家 具 [生]	35.0	38.1	63.0	64.0	14.6	14.7
	15 パ ル プ・紙 [基]	37.0	36.8	59.4	63.9	16.6	16.9
	16 印 刷 [生]	42.4	42.2	54.5	55.4	19.7	17.2
	(17)化 学 [基]	46.3	35.5	48.8	61.2	8.6	9.5
	(18)石 油・石 炭 [基]	4.4	6.8	91.8	93.3	4.5	5.1
	19 プ ラ ス チ ッ ク [基]	34.5	35.1	61.5	62.5	17.3	19.0
	20 ゴ ム [基]	35.5	38.3	61.9	68.0	14.6	13.5
	21 な め し 革 [生]	34.9	36.0	64.5	63.4	16.9	17.8
	22 窯 業・土 石 [基]	40.2	35.6	54.6	60.8	23.5	22.3
	(23)鉄 鋼 [基]	35.4	32.0	60.0	65.1	7.9	7.0
	(24)非 鉄 金 属 [基]	31.8	32.0	66.5	66.5	9.4	7.9
	(25)金 属 [基]	30.9	26.9	66.2	73.0	18.6	16.9
	(26)一 般 機 械 [加]	40.5	41.6	57.7	62.8	17.6	18.6
	(27)電 気 機 械 [加]	26.9	23.5	71.0	78.1	17.6	18.0
	(28)情 報 通 信 機 器 [加]	40.1	42.4	56.7	54.2	17.9	19.2
	(29)電 子・デバイス [加]	27.0	24.7	66.6	67.7	13.3	11.9
	(30)輸 送 機 械 [加]	22.7	23.9	75.2	73.7	6.7	7.5
	(31)精 密 機 械 [加]	45.7	32.6	52.4	63.7	23.9	32.1
	32 そ の 他 [生]	27.3	52.9	69.9	50.6	16.7	13.4
3類型	基 礎 素 材 型	36.7	32.7	59.2	65.5	12.3	11.9
	加 工 組 立 型	26.3	26.8	71.1	71.5	10.0	10.8
	生 活 関 連 型	42.8	42.8	54.5	58.3	12.8	12.5
従業者数	30 ~ 49 人	38.3	38.9	59.0	64.1	16.3	16.3
	50 ~ 99 人	34.5	34.6	63.0	67.0	15.4	14.9
	100 ~ 299 人	38.3	34.8	58.6	64.6	11.1	11.2
	300 人 以 上	29.1	28.9	67.5	68.6	10.0	10.4
地域別	福 岡 地 域	42.7	42.3	54.6	60.0	12.8	12.5
	筑 後 地 域	35.0	34.3	61.2	65.8	14.7	13.5
	筑 豊 地 域	16.3	14.0	81.0	83.4	8.1	9.0
	北 九 州 地 域	35.6	31.7	61.1	67.1	11.3	11.5

*重化学工業は分類番号に()を付し、軽工業と区分している。また、[基][加][生]はそれぞれ基礎素材型、加工組立型、生活関連型の3類型を表す。詳細は、<利用上の注意>参照。

$$\text{付加価値率 \%} = [\text{付加価値額} \div \{\text{生産額} - (\text{内国消費税} + \text{推計消費税})\}] \times 100$$

$$\text{原材料率 \%} = [\text{原材料使用額等} \div \{\text{生産額} - (\text{内国消費税} + \text{推計消費税})\}] \times 100$$

$$\text{現金給与率 \%} = [\text{現金給与総額} \div \{\text{生産額} - (\text{内国消費税} + \text{推計消費税})\}] \times 100$$

*「推計消費税額」とは「製造品出荷額に占める直接輸出額の割合」を用いて推計した消費税額である。

参考資料5 福岡県内品目別事業所数及び製造品出荷額上位30品目

順位	品目番号	製造品名	産出事業所数	製造品出荷額(億円)
		総 数 (総 額)	11,875	81,638
1	301112	普通乗用車（気筒容量2000mlを超えるもの）（シャシーを含む）	2	X
2	301329	その他の自動車部品（二輪自動車部品を含む）	31	3,765
3	105111	たばこ	1	X
4	231144	特殊用途鋼	3	2,263
5	161112	平板印刷物（オフセット印刷物）	334	1,464
6	102211	ビール	3	1,120
7	239111	鉄鋼切断品（溶断を含む）	56	1,011
8	301317	シャシー部品、車体部品	37	1,002
9	201111	トラック・バス用タイヤ	2	X
10	231128	普通鋼冷延電気鋼帶	1	X
11	092919	その他の水産食料品	131	840
12	231143	構造用鋼	3	768
13	234919	その他の表面処理鋼材	2	X
14	242311	アルミニウム再生地金、アルミニウム合金	9	644
15	222211	生コンクリート	104	580
16	271312	監視制御装置	46	572
17	291311	バイポーラ型IC	3	551
18	291313	線形回路	2	X
19	173429	その他の環式中間物	8	528
20	291319	その他の半導体集積回路	2	X
21	102416	発泡酒	2	X
22	231116	形鋼（鋼矢板、リム・リングバー、サッシバーを含む）	2	X
23	269821	産業用ロボット、同装置の部分品・取付具・附属品	30	472
24	221919	その他のガラス、同製品	5	432
25	097112	菓子パン（イーストドーナツを含む）	45	430
26	291213	シリコントランジスタ	3	416
27	173413	トルイレンジイソシアネート（T.D.I）	1	X
28	254319	その他の製缶板金製品	191	412
29	193111	自動車用プラスチック製品	36	410
30	301311	自動車用ガソリン機関	1	X

*品目別産出事業所総数は、品目ごとの産出事業所数を合計した延べ事業所数である。また、製造品出荷額には、加工賃収入額、製造過程から出たくず・廃物及びその他収入額は含まれていない。

参考資料6 産業中分類別事業所数及び製造品出荷額 上位市町村

産業中分類	事業所数			製造品出荷額等				
	1位	2位	3位	1位	2位	3位	4位	5位
9 食 料 品	福岡市	北九州市	久留米市	福岡市	古賀市	北九州市	新宮町	朝倉市
10 飲 料・たばこ	八女市	北九州市	久留米市	筑紫野市	朝倉市	福岡市	北九州市	前原市
11 繊 維	筑後市	広川町	久留米市	久留米市	筑前町	豊前市	広川町	柳川市
12 衣 服	福岡市	北九州市	久留米市	福岡市	久留米市	筑後市	北九州市	大牟田市
13 木 材	大川市	うきは市	久留米市	飯塚市	大川市	北九州市	うきは市	久留米市
14 家 具	大川市	福岡市	北九州市	大川市	行橋市	大木町	北九州市	久留米市
15 パ ル プ ・ 紙	北九州市	福岡市	久留米市	北九州市	古賀市	豊前市	福岡市	飯塚市
16 印 刷	福岡市	北九州市	久留米市	福岡市	北九州市	古賀市	筑後市	粕屋町
17 化 学	北九州市	大牟田市	福岡市	北九州市	大牟田市	吉富町	飯塚市	福岡市
18 石 油・石炭	北九州市	大牟田市	宇美町 新宮町	北九州市	大牟田市	宇美町	大野城市	広川町
19 プ ラ ス チ ッ ク	北九州市	福岡市	飯塚市	北九州市	直方市	苅田町	田川市	飯塚市
20 ゴ ム	久留米市	北九州市	嘉麻市	朝倉市	久留米市	嘉麻市	うきは市	北九州市
21 な め し 革	福岡市	久留米市	筑後市	大刀洗町	福岡市	水巻町	久留米市	嘉麻市
22 窯 業・土 石	北九州市	福岡市	久留米市	北九州市	大牟田市	苅田町	福岡市	飯塚市
23 鉄 鋼	北九州市	直方市	福岡市	北九州市	苅田町	鞍手町	久山町	直方市
24 非 鉄 金 属	北九州市	福岡市	久留米市	北九州市	大牟田市	宇美町	久山町	苅田町
25 金 属	北九州市	福岡市	久留米市	北九州市	鞍手町	福岡市	直方市	久留米市
26 一 般 機 械	北九州市	直方市	久留米市	北九州市	筑後市	久留米市	福岡市	大牟田市
27 電 气 機 械	北九州市	福岡市	行橋市	行橋市	北九州市	古賀市	福智町	直方市
28 情 報 通 信 機 器	北九州市	福岡市	大牟田市	大牟田市	新宮町	久留米市	苅田町	北九州市
29 電 子・デバイス	北九州市	福岡市	直方市	北九州市	福岡市	柳川市	宮若市	行橋市
30 輸 送 機 械	北九州市	宮若市	福岡市	苅田町	宮若市	北九州市	みやこ町	福岡市
31 精 密 機 械	北九州市	福岡市	久留米市	北九州市	福岡市	大野城市	みやま市	志免町
32 そ の 他	福岡市	北九州市	八女市	大木町	北九州市	福岡市	上毛町	八女市

*事業所数については上位3市町村、製造品出荷額等(製造品出荷額、加工賃収入額その他収入額の合計額で消費税を含む)については上位5市町村を表記した。なお、事業所数が同数の場合は、従業者数の多い市町村を上位とした。

[問い合わせ先]

〒812-8577 福岡市博多区東公園7番7号
福岡県企画・地域振興部調査統計課
電話 代表092(651)1111 内線2775～7
直通092(643)3188

※この結果表は、福岡県のホームページ
「ふくおかデータウェブ」にも掲載されていますのでご利用ください。

<http://www.pref.fukuoka.lg.jp/dataweb/>